業務デザイナー機能説明書 フローテンプレート 画面項目編

目次

7ローテンプレート画面項目4
フローテンプレートの検索 4
フローテンプレートの作成8
メニューバー11
ツールバー15
サイドメニュー 16
コンテキストメニュー19
項目一覧 21
基本情報設定23
権限設定 27
ラベル設定 28
URL リンク設定30
線設定 32
図形設定 34
画像設定36
起動ラベル設定 38
帳票設定40
承認設定45
分岐設定 54
集合設定56
通知設定58
条件分岐設定61
起動設定65
循環設定79
終了設定80

	ルート設定	81
	詳細ラベル設定	82
	進捗マーク設定	84
	Web プレビュー	86
	要求メール送信設定	87
	エラー一覧	88
	代表帳票設定画面	88
	操作履歴	89
	一括承認	90
	一括承認の対象外となる帳票定義・フローテンプレートの設定	91
	位置合わせ設定	
フ	'ローテンプレートの複写	. 95
フ	'ローテンプレートの変更 	. 98
フ	, プローテンプレートの表示1	100
フ	プローテンプレートの一時停止1	101
フ	, プローテンプレートの再開 1	102
フ	プローテンプレートの廃止 1	103
フ	プローテンプレートの廃止解除1	104
	プローテンプレートの削除 1	
	プローテンプレートのエクスポート1	
	'ローテンプレートのインポート1	

フローテンプレート 画面項目

フローテンプレートの変更、複写、廃止等の操作方法を説明します。また、フローテンプレート作成時の画面項目について説明します。

_____ フローテンプレートの検索

1. [申請フロー運用] メニュータブの [フローテンプレート] ボタンをクリックする 【フローテンプレートー覧画面の検索条件エリア】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	分類	-	-	フローテンプレート作成時に設定した分類がリスト表示されます。リストより完全一致で検索します。
2	フローID	文字	15	フローID を部分一致で検索します。
3	フロー名	文字	60	フロー名を部分一致で検索します。
4	状態	-	-	フローテンプレートの状態を選択し、完全一致で検索します。複数の選択が可能です。
5	設定内容	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、フローテンプレート一覧-設定内容選択画面が表示されます。フローテンプレートで設定されている内容を条件として検索することができます。

【フローテンプレート一覧 - 設定内容選択画面】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	設定内容	条件として使用したい設定内容を選択します。
2	選択(帳票)	[設定内容] が「帳票」の場合、帳票名と帳票 ID がリスト表示されます。条件とする帳票を選択します。[選択] ボタンをクリックすると、帳票定義一覧画面が表示されます。
3	選択(ユーザー)	[設定内容] が「ユーザー」の場合、ユーザーグループと選択したユーザーグループに所属するユーザーがリスト表示されます。条件とするユーザーグループとユーザーを選択します。[選択] ボタンをクリックすると、ユーザー選択画面が表示されます。
4	選択(グループ)	[設定内容] が「グループ」の場合、ユーザーグループがリスト表示されます。[選択] ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。

ポイント 設定内容による検索条件

1. 帳票の場合

指定した帳票がフローテンプレートの帳票に設定されているもの

2. ユーザーの場合

指定したユーザーID がフローテンプレートの以下の項目で設定されているもの

- 帳票(申請者、申請指示者、代理申請者)
- 承認(承認者、代理承認者)
- 通知(通知先、通知指示者)
- 起動(起動者、起動指示者)
- **3.** グループの場合

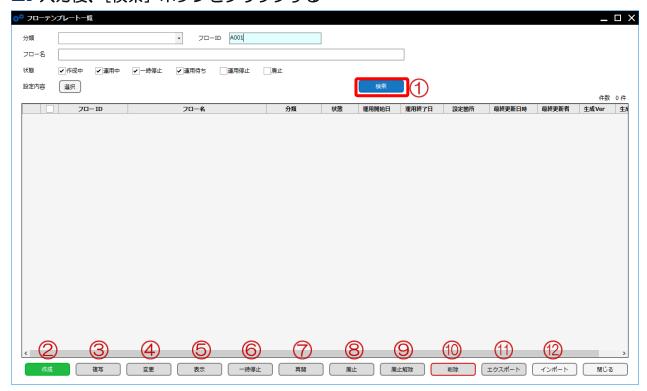
指定したグループ ID がフローテンプレートの以下の項目で設定されているもの

- フローテンプレート (変更権限、新規申請権限、中止権限、参照権限)
- ・帳票(申請者、申請指示者、申請指示者指示グループ、代理申請者)
- 承認(承認者、代理承認者、手動承認指定可能グループ)
- 通知(通知先、通知指示者、通知指示者指示グループ)
- ・起動(起動者、起動指示者、起動指示者指示グループ)



設定内容を設定すると、[選択] ボタンは [クリア] ボタンに変わります。[クリア] ボタンをクリックすると、設定した内容は削除されます。

2. 入力後、[検索] ボタンをクリックする

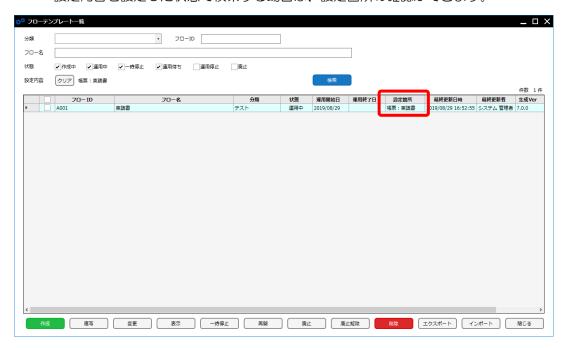


No.	項目名	· 説明
1	検索	検索条件の入力後、クリックすると、検索条件に合ったフローテンプレート一覧が表示されます。
2	作成	クリックすると、フローテンプレート作成画面が表示され、新たにフローテンプレートを作成します。
3	複写	クリックすると、フローテンプレート作成画面が表示され、選択した行のフローテンプレートを複写します。
4	変更	クリックすると、フローテンプレート作成画面が表示され、選択した行のフローテンプレートの内容 を変更します。選択した行をダブルクリックした場合も同様です。
5	表示	クリックするとフローテンプレート作成画面が表示され、選択した行のフローテンプレートの内容を表示します。ただし、編集はできません。
6	一時停止	クリックすると、選択した行のフローテンプレートの状態を一時停止に切り替えます。
7	再開	クリックすると、選択した行のフローテンプレートの状態を一時停止から解除し、運用中に戻します。
8	廃止	クリックすると、選択した行のフローテンプレートの状態を廃止に切り替えます。

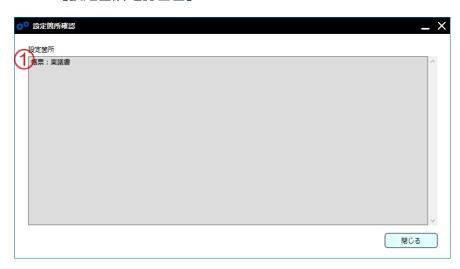
9	廃止解除	クリックすると、選択した行のフローテンプレートの状態を廃止解除し、運用中に戻します。
10	削除	クリックすると、選択した行のフローテンプレートを削除します。
11	エクスポート	クリックすると、選択した行のフローテンプレートをファイルにエクスポートします。
12	インポート	クリックすると、フローテンプレートインポート画面が表示されます。

3. 検索結果より、[設定箇所] 項目をダブルクリックする

設定内容を設定した状態で検索する場合は、設定箇所の確認ができます。



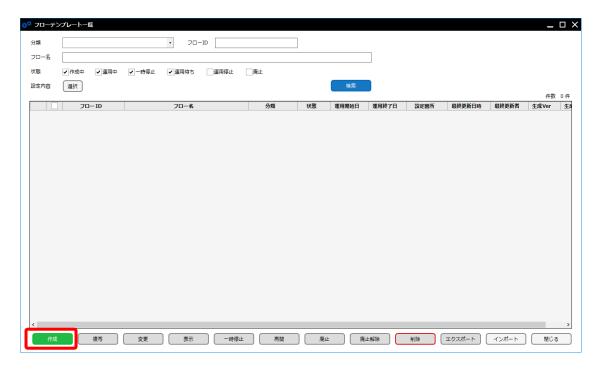
【設定箇所確認画面】



No.	項目名	説明
1	設定箇所	条件に該当する箇所が表示されます。入力はできません。

フローテンプレートの作成

1. [作成] ボタンをクリックする

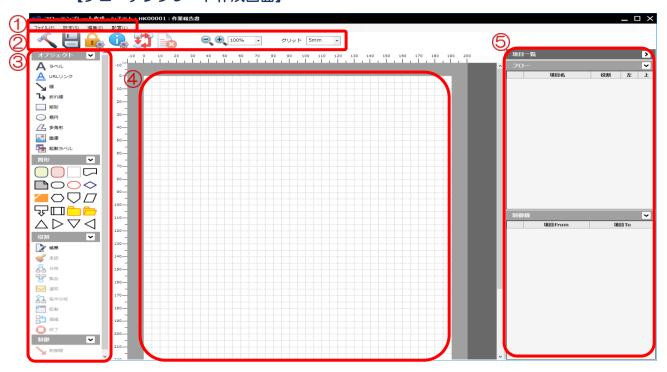


2. 基本情報設定を入力し、[OK] ボタンをクリックする 【フローテンプレート作成 - 基本情報設定画面】



入力内容の説明については、[基本情報設定]をご参照ください。

3. フローテンプレートを作成する 【フローテンプレート作成画面】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	メニューバー	クリックすると、該当する機能のメニューが表示されます。詳細は [メニューバー] をご参照ください。
2	ツールバー	使用頻度の高い機能のアイコンと、キャンバスの表示を操作する項目が表示されます。詳細は [ツールバー] をご参照ください。
3	サイドメニュー	キャンバスに配置するラベルや帳票のアイコンが表示されています。詳細は [サイドメニュー] をご参照ください。
4	キャンバス	オブジェクト・図形・役割・制御を配置できます。
5	項目一覧	キャンバスに配置したオブジェクト・図形・制御線の一覧が表示されます。詳細は [項目一覧] をご参照ください。

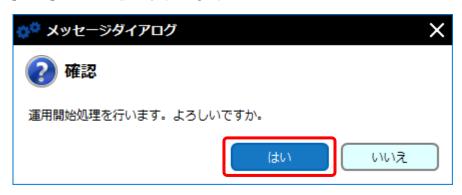
4. ツールバーの [運用開始] アイコンまたは [下書保存] アイコンをクリックする

メニューバーのファイルの [運用開始] または [下書保存] をクリックする場合も同様です。



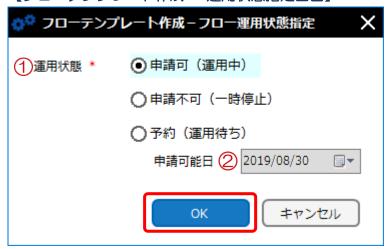
運用開始すると、メッセージダイアログの後にフロー運用状態指定画面が表示されます。 下書き保存すると、仮登録の状態になります。フローフォルダ設定が非対象となります。

5. [はい] ボタンをクリックする

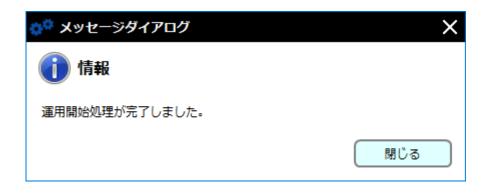


6. [OK] ボタンをクリックする

【フローテンプレート作成 - 運用状態指定画面】



No.	項目名	説明
1	運用状態	運用開始後のフローテンプレートの運用状態を選択します。
2	申請可能日	[運用状態] が「予約(運用待ち)」の場合のみ選択可能です。運用を開始する日付をシステム日付の翌日以降より選択します。



メニューバー

各メニューには、以下のように、マウスを使わなくても操作できるように、アクセスキーやショートカットキーが用意されております。

下書保存(S) Ctrl+S 機能名(アクセスキー) ショートカットキー

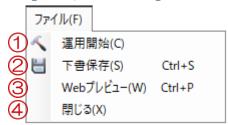
※利用方法については、Windows に準拠しております。

主な機能の操作方法については、[フローテンプレート作成編-補足説明1.キャンバスの基本操作] をご参照ください。

画面トップにメニューバーがあります。それぞれカテゴリーに分かれており、保存方法や各種画面 表示、キャンバス上での操作に関するものが表示されます。



【ファイルメニュー】



No.	項目名	説明
1	運用開始	クリックすると、作成中のフローテンプレートを運用開始し、運用状態指定画面が表示されます。詳細は [フローテンプレートの作成] をご参照ください。
2	下書保存	クリックすると、作成中のフローテンプレートを下書き保存します。
3	Web プレビュー	クリックすると、Web 画面表示時の Web プレビューダイアログ画面が表示されます。詳細は[Webプレビュー]をご参照ください。
4	閉じる	クリックすると、内容変更がない場合はフローテンプレート作成画面を閉じます。内容変更が発生している場合は、破棄される旨のメッセージダイアログが表示されます。

【設定メニュー】



No.	項目名	説明
1	権限設定	クリックすると、権限設定画面が表示されます。詳細は、[権限設定] をご参照ください。
2	基本情報設定	クリックすると、基本情報設定画面が表示されます。詳細は、[基本情報設定] をご参照ください。
3	要求メール送信設定	クリックすると、要求メール送信設定画面が表示されます。詳細は、[要求メール送信設定] をご参照ください。
4	制御モード	クリックすると、キャンバスの制御モードと通常モードの切り替えを行います。
5	エラー一覧	クリックすると、エラー一覧画面が表示されます。詳細は、[エラー一覧] をご参照ください。
6	代表帳票	クリックすると、代表帳票設定画面が表示されます。詳細は[代表帳票設定]をご参照ください。
7	操作履歴	クリックすると、操作履歴画面が表示されます。詳細は[操作履歴]をご参照ください。
8	一括承認	クリックすると、一括承認画面が表示されます。詳細は[一括承認]をご参照ください。

【編集メニュー】

編集	E(E)		
1	切り取り(X)	Ctrl+X	
2	∃ピ-(C)	Ctrl+C	
3	貼り付け(V)	Ctrl+V	
4	削除(D)	Del	
(5)	元に戻す(Z)	Ctrl+Z	
6	全ロック(J)	Ctrl+J	
7	全ロック解除(K)	Ctrl+Shift+J	
8	個別ロック(L)	Ctrl+L	
9	個別ロック解除選択(M)	Ctrl+Shift+L	
10	個別ロック解除中止(N)		
11	プロパティ設定(R)	Alt+Enter	

No.	項目名	説明
1	切り取り	選択中の項目をキャンバス上から切り取ります。切り取った項目は、[貼り付け] で別の位置に貼り付けることができます。
2 コピー 選択中の項目をコピーします。コピーした項目は、[貼りたます。		選択中の項目をコピーします。コピーした項目は、[貼り付け] で別の位置に貼り付けることができます。
3	貼り付け	[切り取り] または [コピー] した項目を、クリックした位置に貼り付けます。
4	削除	選択中の項目をキャンバス上から削除します。
5	元に戻す	1 つ前の操作に戻すことができます。繰り返し実行することでさらに前に戻すことができます。
6	全ロック	全項目にロックをかけ、移動や設定内容の変更ができないようにします。
7	全ロック解除	全項目のロックを解除します。
8 個別ロック 選択中の項目にロックをかけ、設定内容の変更ができないようにします。複数の項目です。		選択中の項目にロックをかけ、設定内容の変更ができないようにします。複数の項目の選択が可能です。
9	個別ロック解除選択	クリックすると、画面が個別ロック解除選択モードになります。個別ロック解除選択モード中にキャンバスを右クリックし、[ロック解除]をクリックすると、選択した項目のロックが解除されます。
10 個別ロック解除中止 クリックすると、個別ロック解除選択モードを中止し、通常の状態		クリックすると、個別ロック解除選択モードを中止し、通常の状態に戻ります。
11	プロパティ設定	選択している項目のプロパティ設定画面が表示されます。

【配置メニュー】

配置(L)

前面へ(W)

② 最前面へ(X)

③ 背面へ(Y)

4 最背面へ(Z)

左揃え(L)

6 右揃え(R)

上揃え(T)

下揃え(B)

● 左右中央揃え(C)

10 上下中央揃え(M)

(11) 左右に整列(H)

12 上下に整列(V)

13 位置合わせ(P)

No.	項目名	説明
1	前面へ	クリックすると、選択中の項目を前面に移動します。
2	最前面へ	クリックすると、選択中の項目を最前面に移動します。
3	背面へ	クリックすると、選択中の項目を背面に移動します。
4	最背面へ	クリックすると、選択中の項目を最背面に移動します。
5	左揃え	選択中の複数項目のうち、最も左に位置する項目の左位置に合わせて項目を垂直に揃えます。
6	右揃え	選択中の複数項目のうち、最も右に位置する項目の右位置に合わせて項目を垂直に揃えます。
7	上揃え	選択中の複数項目のうち、最も上に位置する項目の上位置に合わせて項目を水平に揃えます。
8	下揃え	選択中の複数項目のうち、最も下に位置する項目の下位置に合わせて項目を水平に揃えます。
9	左右中央揃え 選択中の複数項目のうち、最も左に位置する項目の左位置と最も右に位置する項目の右位置でを各項目の中心として垂直に揃えます。	
10	上下中央揃え	選択中の複数項目のうち、最も上に位置する項目の上位置と最も下に位置する項目の下位置の中心 を各項目の中心として水平に揃えます。
11	左右に整列	選択中の複数項目を左右の間隔が同じになるように整列します。
12	上下に整列	選択中の複数項目を上下の間隔が同じになるように整列します。
13	位置合わせ	選択中の複数項目の位置合わせを行います。

ツールバー 【ツールバー】



No.	項目名	説明
1	運用開始	メニューバーの [運用開始] と同様です。
2	下書き保存	メニューバーの [下書き保存] と同様です。
3	権限設定	メニューバーの [権限設定] と同様です。
4	基本情報設定	メニューバーの [基本情報設定] と同様です。
5	制御モード	メニューバーの [制御モード] と同様です。
6	エラー一覧	メニューバーの [エラー一覧] と同様です。
7	縮小	クリックすると、キャンバスを 50%ずつ縮小表示します(最小値は 50%です)。
8	拡大	クリックすると、キャンバスを 50% ずつ拡大表示します(最大値は 200%です)。
9	画面サイズ	画面の伸縮サイズを以下のリストより選択します。・200%・150%・100%・50%
10	グリッド	グリッドのサイズを以下のリストより選択します。 ・10mm ・5mm ・2.5mm ・- ※「-」を選択すると、グリッドが非表示になります。

サイドメニュー

画面左側にサイドメニューがあります。それぞれカテゴリーに分かれており、各種のオブジェクト や図形、役割、制御に関するものが表示されます。全て画面に表示できない場合は、スクロールバーが表示されます。

【オブジェクトメニュー】



No.	項目名	説明
1	ラベル	選択後、キャンバス内をクリックまたはドラッグすると「ラベル」を配置し、ラベル設定画面が表示されます。詳細は、[ラベル設定]をご参照ください。
2	URL リンク	選択後、キャンバス内をクリックまたはドラッグすると「URL リンク」を配置し、URL リンク設定 画面が表示されます。詳細は、[URL リンク設定] をご参照ください。
3	線	選択後、キャンバス内をクリックまたはドラッグすると「線」を配置します。「線」をダブルクリックすると、線設定画面が表示されます。詳細は、[線設定]をご参照ください。
4	折れ線	選択後、キャンバス内をクリックすると「折れ線」を配置します。「折れ線」をダブルクリックすると、線設定画面が表示されます。詳細は、[線設定] をご参照ください。配置方法については、[フローテンプレートの作成方法 STEP3:フロー図作成]をご参照ください。
5	矩形	選択後、キャンバス内をクリックまたはドラッグすると「矩形」を配置します。「矩形」をダブルクリックすると、図形設定画面が表示されます。詳細は、[図形設定]をご参照ください。
6	楕円	選択後、キャンバス内をクリックまたはドラッグすると「楕円」を配置します。「楕円」をダブルクリックすると、図形設定画面が表示されます。詳細は、[図形設定]をご参照ください。
7	多角形	選択後、キャンバス内をクリックすると「多角形」を配置します。「多角形」をダブルクリックすると、図形設定画面が表示されます。詳細は、「図形設定」をご参照ください。配置方法については、「フローテンプレート作成編 - フローテンプレートの作成方法 STEP3:フロー図作成]をご参照ください。
8	画像	選択後、キャンバス内をクリックまたはドラッグすると「画像」を配置し、画像設定画面が表示されます。詳細は、[画像設定]をご参照ください。
9	起動ラベル	選択後、キャンバス内をクリックまたはドラッグすると「起動ラベル」を配置し、起動ラベル設定画面が表示されます。詳細は、[起動ラベル設定]をご参照ください。

【図形メニュー】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	図形	選択後、キャンバス内をクリックまたはドラッグすると選択した「図形」を配置します。「図形」をダ
		ブルクリックすると、図形設定画面が表示されます。詳細は、[図形設定] をご参照ください。

【役割メニュー】



No.	項目名	説明
1	帳票	選択後、図形や画像上をクリックすると、帳票設定画面が表示されます。詳細は、[帳票設定] をご参照ください。
2	承認	選択後、図形や画像上をクリックすると、承認設定画面が表示されます。詳細は、[承認設定] をご参照ください。
3	分岐	選択後、図形や画像上をクリックすると、分岐設定画面が表示されます。詳細は、「分岐設定」をご参照ください。

4	集合	選択後、図形や画像上をクリックすると、集合設定画面が表示されます。詳細は、[集合設定] をご参照ください。
5	通知	選択後、図形や画像上をクリックすると、通知設定画面が表示されます。詳細は、[通知設定] をご参照ください。
6	条件分岐	選択後、図形や画像上をクリックすると、条件分岐設定画面が表示されます。詳細は、[条件分岐設定]をご参照ください。
7	起動	選択後、図形や画像上をクリックすると、起動設定画面が表示されます。詳細は、[起動設定] をご参照ください。
8	循環	選択後、図形や画像上をクリックすると、循環設定画面が表示されます。詳細は、[循環設定] をご参照ください。
9	終了	選択後、図形や画像上をクリックすると、終了設定画面が表示されます。詳細は、[終了設定] をご参照ください。

【制御メニュー】



No.	項目名	説明
1	制御線	選択後、役割が設定された図形や画像を2箇所クリックすると、制御線を引くことができます。すべての役割を連結し、ルートを決定します。詳細は、[ルート設定] をご参照ください。

コンテキストメニュー

コンテキストメニューとは、キャンバスや配置されたオブジェクトなどを右クリックすると表示されるメニューです。

【コンテキストメニュー】

右クリックした際に選択されている状態によって、様々なコンテキストメニューが表示されます。

a y y y y o replicative in contractive
1 貼り付け(V)
2 JL-(C)
③ 削除(D)
4 前面へ(W)
⑤ 最前面△(X)
⑥ 背面△(Y)
⑦ 最背面△(Z)
⑧ プロパティ設定(R)
9 役割のみ削除(E)
① 役割のプロパティ設定(F)
11 進捗マーク設定(I)
12 進捗マーク削除(H)
13 進捗マークヘフォーカス(J)
(14) 詳細ラベル設定(M)
(15) 詳細ラベル削除(O)
(P) 詳細ラベルヘフォーカス(P)

18)	ロック解除(U)
19	個別ロック解除中止(N)
	⊐ピ−(C)
	削除(D)
20	左揃え(L)
21)	右揃え(R)
22	左右中央揃え(C)
23)	上揃え(T)
24)	下揃え(B)
25	上下中央揃え(M)
26)	左右に整列(H)
2	上下に整列(V)
28	位置合わせ(P)
	ロック(L)

	⊒ピ−(C)
	削除(D)
	前面へ(W)
	最前面△(X)
	背面へ(Y)
	最背面△(Z)
	プロパティ設定(R)
	役割のみ削除(E)
	役割のプロパティ設定(F)
	進捗マーク設定(I)
	進捗マーク削除(H)
	進捗マークヘフォーカス(J)
29	タイトルラベル設定(S)
(30)	タイトルラベル削除(U)
3	タイトルラベルヘフォーカス(V)
	ロック(L)

32 進捗マーク作成(G)
33 詳細ラベル作成(N)
(34) タイトルラベル作成(T)

【項目の説明】

(17) ロック(L)

No.	項目名	
1	貼り付け	メニューバーの [貼り付け] と同様です。
2	コピー	メニューバーの [コピー] と同様です。
3	削除	メニューバーの [削除] と同様です。
4	前面へ	メニューバーの [前面へ] と同様です。
5	最前面へ	メニューバーの [最前面へ] と同様です。
6	背面へ	メニューバーの [背面へ] と同様です。
7	最背面へ	メニューバーの [最背面へ] と同様です。
8	プロパティ設定	クリックすると、選択中の項目のオブジェクトまたは図形設定のプロパティ画面が表示されます。詳細は各オブジェクト、図形の設定をご参照ください。
9	役割のみ削除	選択中の項目に役割を設定している場合にクリックすると、役割のみを削除します。

10	役割のプロパティ設 定	選択中の項目に役割を設定している場合にクリックすると、役割のプロパティ画面が表示されます。 詳細は、各役割の設定をご参照ください。
11	進捗マーク設定	選択中の項目に進捗マークを設定している場合にクリックすると、進捗マーク設定画面が表示されます。詳細は、[進捗マーク設定] をご参照ください。
12	進捗マーク削除	選択中の項目に進捗マークを設定している場合にクリックすると、進捗マークを削除します。進捗マークを作成する場合は、再度コンテキストメニューを表示し、[進捗マーク作成]をクリックすると、進捗マーク設定画面が表示されます。詳細は、[進捗マーク設定]をご参照ください。
13	進捗マークへフォー カス	選択中の項目に進捗マークを設定している場合にクリックすると、進捗マークが選択されます。
14	詳細ラベル設定	選択中の項目に詳細ラベルを設定している場合にクリックすると、詳細ラベル設定画面が表示されます。詳細は、[詳細ラベル設定] をご参照ください。
15	詳細ラベル削除	選択中の項目に詳細ラベルを設定している場合にクリックすると、詳細ラベルを削除します。詳細ラベルを作成する場合は、再度コンテキストメニューを表示し、[詳細ラベル作成] をクリックすると、詳細ラベル設定画面が表示されます。詳細は、[詳細ラベル設定] をご参照ください。
16	詳細ラベルヘフォー カス	選択中の項目に詳細ラベルを設定している場合にクリックすると、詳細ラベルが選択されます。
17	ロック	メニューバーの [個別ロック] と同様です。
18	ロック解除	個別ロック解除選択モード時の場合、選択中の項目のロックを解除します。
19	個別ロック解除中止	メニューバーの [個別ロック解除中止] と同様です。
20	左揃え	メニューバーの [左揃え] と同様です。
21	右揃え	メニューバーの [右揃え] と同様です。
22	左右中央揃え	メニューバーの [左右中央揃え] と同様です。
23	上揃え	メニューバーの [上揃え] と同様です。
24	下揃え	メニューバーの [下揃え] と同様です。
25	上下中央揃え	メニューバーの [上下中央揃え] と同様です。
26	左右に整列	メニューバーの [左右に整列] と同様です。
27	上下に整列	メニューバーの [上下に整列] と同様です。
28	位置合わせ	配置メニューの [位置合わせ] と同様です。
29	タイトルラベル設定	選択中の項目が画像で役割を設定している場合にクリックすると、ラベル設定画面が表示されます。 詳細は、[ラベル設定] をご参照ください。
30	タイトルラベル削除	選択中の項目が画像で役割を設定している場合にクリックすると、タイトルラベルを削除します。タイトルラベルを作成する場合は、再度コンテキストメニューを表示し、[タイトルラベル作成] をクリックすると、タイトルラベルがキャンバス上に描画されます。
31	タイトルラベルヘフ ォーカス	選択中の項目が画像で役割を設定している場合にクリックすると、タイトルラベルが選択されます。
32	進捗マーク作成	選択中の項目に役割を設定している場合にクリックすると、進捗マークがキャンバス上に描画されます。
33	詳細ラベル作成	選択中の項目に役割を設定している場合にクリックすると、詳細ラベル設定画面が表示されます。詳細は、[詳細ラベル設定]をご参照ください。
34	タイトルラベル作成	選択中の項目が画像で役割を設定している場合にクリックすると、タイトルラベルがキャンバス上に 描画されます。

項目一覧

キャンバス上に配置されたオブジェクト・図形・制御線が一覧で表示されます。

一覧の項目をクリックすると、キャンバス上の項目が選択状態となります。オブジェクト・図形の項目をダブルクリックすると、オブジェクト・図形のプロパティ設定画面が表示されます。役割が設定されている場合は、役割列をダブルクリックすると、役割のプロパティ設定画面が表示されます。

【項目一覧】



No.	項目名	説明
1	項目名	フローテンプレートに配置したオブジェクトと図形の名前の一覧が表示されます。名前を変更することが可能です。
2	役割	フローテンプレートに配置したオブジェクトや図形に設定した役割が表示されます。
3	左	キャンバスの左端からの位置がピクセル単位で表示されます。
4	上	キャンバスの上端からの位置がピクセル単位で表示されます。
5	項目 From	制御線の始点となる項目が表示されます。
6	項目To	制御線の終点となる項目が表示されます。

基本情報設定

フローテンプレートの ID や名前、用紙サイズなどの基本情報を設定します。

【フローテンプレート作成 - 基本情報設定画面】



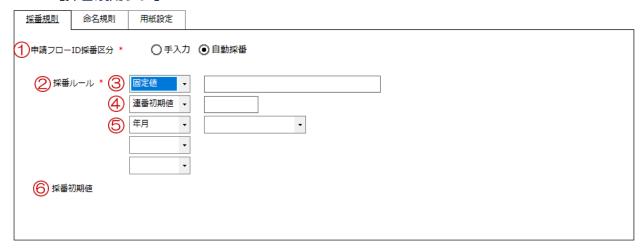
No.	項目名	型	桁数	説明
1	分類	文字	20	フローテンプレートを作成する分類を選択します。 分類を新規で作成する場合は、分類の名前を入力します。
2	フローID	半角英数 記号	15	作成するフローテンプレートの ID を入力します。
3	フロー名	文字	60	作成するフローテンプレートの名前を入力します。
4	新規申請時選択	-	-	新規申請時の選択可否を選択します。
5	外部システム連携	-	-	外部システム連携の許可の可否を選択します。
6	変更権限	-	-	フローテンプレートの変更権限を選択します。
7	グループ設定	-	-	[変更権限]が「グループ指定」の場合のみ、クリック可能になります。[グループ設定]ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。 選択したグループとユーザーレベルに該当するユーザー以外は、このフローテンプレートを編集できなくなります。
8	フロー種別	-	-	フロー種別を以下のリストより選択します。 ・通常フロー ・文書登録用フロー ・文書改訂用フロー ・文書廃止用フロー 文書管理オプションを導入している場合のみ表示されます。

9	言語	-	-	言語を選択します。 多言語オプションを導入している場合のみ表示されます。
10	運用期間	-	-	運用期間を表示します。

プロー種別]について

WEB でフロー改訂の文書フォルダを設定する際、フロー種別で「文書登録用フロー」・「文書改訂用フロー」・「文書廃止用フロー」を選択したフローテンプレートのみ文書登録・改訂・廃止用フローテンプレートとして指定可能となります。

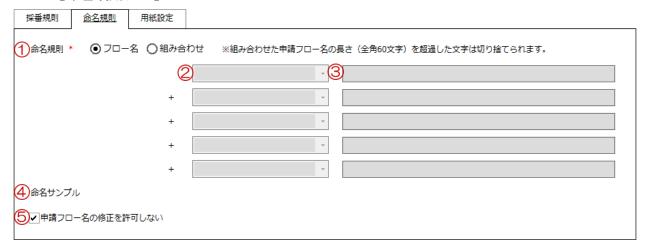
【採番規則タブ】



	E-54 CD 0-5032			
No.	項目名	型	桁数	説明
1	申請フローID 採番区 分	-	-	申請フローIDの採番区分を選択します。
2	採番ルール	-	-	[申請フローID 採番区分] が「自動採番」の場合のみ入力可能です。以下のリストより選択します。 ・固定値 ・年月 ・連番初期値
3	採番値(固定値)	文字	20	[採番値区分] が「固定値」の場合に、採番値の固定値を入力します。
4	採番値(連番初期値)	数値	9	[採番値区分] が「連番初期値」の場合に、採番値の連番初期値を入力します。
5	採番値(年月)	-	-	[採番値区分] が「連番初期値」の場合に、年月の形式を以下のリストより 選択します。 ・yyyyMMdd ・yyyyMM ・yyMMdd ・yyyMM ・yyyy ・yy ・MM ・dd ・年度 yyyyMMdd

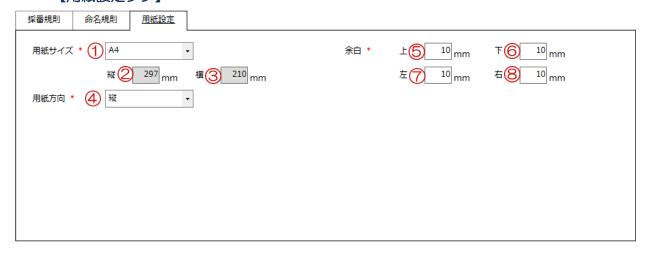
				年度 yyyyMM年度 yyMMdd年度 yyMM年度 yyyy年度 yy
6	採番初期値	_	-	設定する採番初期値が表示されます。

【命名規則タブ】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	命名規則	-	-	命名規則の形式を選択します。
2	命名規則種別	-	-	[命名規則] が「組み合わせ」の場合のみ選択可能です。以下のリストより 選択します。 ・フロー名 ・グループ名 ・部署名 ・氏名(姓) ・氏名(名) ・日(yyMMdd) ・日(yyyMMdd) ・日(yyyyMMdd) ・日(yyyyMMdd HH:mm) ・日時(yyyyMMdd HH:mm)
3	命名規則(固定値)	文字	30	[命名規則種別] が「固定値」を選択した場合、命名規則の固定値を入力します。
4	命名サンプル	_	-	設定する命名規則が表示されます。
5	申請フロー名の修正 を許可しない	_	-	チェックすると、申請フロー名を変更することができません。

【用紙設定タブ】

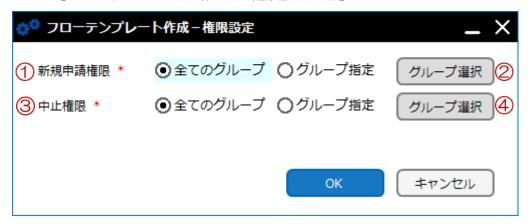


No.	項目名	型	桁数	説明
1	用紙サイズ	-	-	用紙のサイズを以下のリストより選択します。 ・A3 ・A4 ・B4 ・A5 ・B5 ・フリー
2	縦	数値	3	[用紙サイズ] が「フリー」の場合のみ、入力可能になります。用紙の縦のサイズ(ミリメートル)を入力します。 [用紙方向] が [縦] の場合は、1~420の範囲で入力してください。[横] の場合は、1~297の範囲で入力してください。
3	横	数值	3	[用紙サイズ] が「フリー」の場合のみ、入力可能になります。用紙の横のサイズ(ミリメートル)を入力します。 [用紙方向] が [縦] の場合は、1~297 の範囲で入力してください。[横] の場合は、1~420 の範囲で入力してください。
4	用紙方向	_	-	用紙の方向を以下のリストより選択します。 ・縦 ・横
5	余白(上)	数値	3	用紙の上側の余白のサイズを入力します。
6	余白(下)	数值	3	用紙の下側の余白のサイズを入力します。
7	余白(左)	数值	3	用紙の左側の余白のサイズを入力します。
8	余白(右)	数値	3	用紙の右側の余白のサイズを入力します。

権限設定

フローテンプレートの権限を設定します。

【フローテンプレート作成 - 権限設定画面】

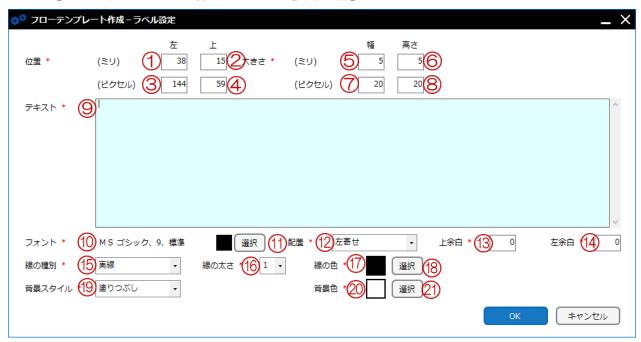


No.	項目名	説明
1	新規申請権限	フローを新規申請する権限を持つグループを選択します。
2	グループ選択(新規申請権限)	[新規申請権限] が「グループ指定」の場合のみ、クリック可能になります。[グループ選択] をクリックすると、グループ選択画面が表示されます。
3	中止権限	申請されたフローを中止する権限を持つグループを選択します。
4	グループ選択(中止権限)	[中止権限] が「グループ指定」の場合のみ、クリック可能になります。[グループ選択] をクリックすると、グループ選択画面が表示されます。

ラベル設定

フローテンプレートに表示するラベルを設定します。

【フローテンプレート作成 - ラベル設定画面】



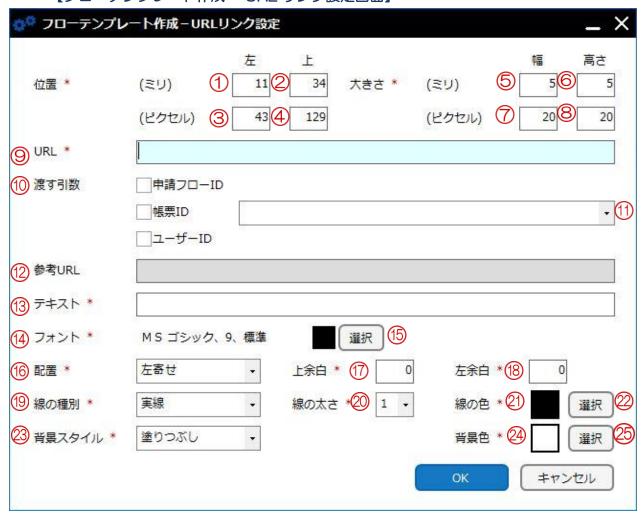
No.	項目名	型	桁数	説明
1	位置左(ミリ)	数値	3	キャンバス内の左からの位置をミリ単位で入力します。
2	位置上(ミリ)	数値	3	キャンバス内の上からの位置をミリ単位で入力します。
3	位置左(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の左からの位置をピクセル単位で入力します。
4	位置上(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の上からの位置をピクセル単位で入力します。
5	大きさ幅(ミリ)	数値	3	ラベルの枠の幅をミリ単位で入力します。
6	大きさ高さ(ミリ)	数値	3	ラベルの枠の高さをミリ単位で入力します。
7	大きさ幅(ピクセル)	数値	4	ラベルの枠の幅をピクセル単位で入力します。
8	大きさ高さ(ピクセ ル)	数値	4	ラベルの枠の高さをピクセル単位で入力します。
9	テキスト	文字	4096	フローテンプレートに表示するテキスト内容を入力します。
10	フォント	_	-	ラベルに設定されるフォントが表示されます。
11	フォント選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
12	配置	-	-	ラベルの枠に対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・左寄せ ・中央寄せ ・右寄せ
13	上余白	数值	4	ラベルの枠の上余白をピクセル単位で入力します。
14	左余白	数値	4	ラベルの枠の左余白をピクセル単位で入力します。
15	線の種別	-	-	ラベルの枠線の種類を以下のリストより選択します。 ・実線

				・破線 ・点線 ・一点鎖線 ・二点鎖線 ・なし
16	線の太さ	-	-	ラベルの枠線の太さを以下のリストより選択します。 ・1 ・2 ・3 ・4
17	線の色	_	-	ラベルに設定される枠線の色が表示されます。
18	線の色選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。
19	背景スタイル	-	-	ラベルの枠内の背景を以下のリストより選択します。 ・塗りつぶし ・透過 ・横線 ・縦線 ・斜線(右下がり) ・斜線(右上がり) ・クロス ・網掛け
20	背景色	-	-	ラベルの枠内に設定される背景色が表示されます。
21	背景色選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。

URL リンク設定

フローテンプレートに表示する URL リンクを設定します。

【フローテンプレート作成 - URL リンク設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	位置左(ミリ)	数値	3	キャンバス内の左からの位置をミリ単位で入力します。
2	位置上(ミリ)	数値	3	キャンバス内の上からの位置をミリ単位で入力します。
3	位置左(ピクセル)	数值	4	キャンバス内の左からの位置をピクセル単位で入力します。
4	位置上(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の上からの位置をピクセル単位で入力します。
5	大きさ幅(ミリ)	数值	3	URL リンクの枠の幅をミリ単位で入力します。
6	大きさ高さ(ミリ)	数値	3	URL リンクの枠の高さをミリ単位で入力します。
7	大きさ幅(ピクセル)	数值	4	URL リンクの枠の幅をピクセル単位で入力します。
8	大きさ高さ(ピクセ ル)	数値	4	URL リンクの枠の高さをピクセル単位で入力します。
9	URL	半角英数 記号	256	URL を入力します。「http://」または「https://」から始まる URL を入力してください。
10	渡す引数	_	-	選択した項目を [URL] に付加します。

11	帳票 ID	_	_	帳票IDを選択した場合、フローテンプレート内に存在する帳票から対象の帳
1 1		_	_	帳景でと選択した場合、グローデングレード内に存在する帳票がら対象の帳票を選択します。
12	参考 URL	_	-	[URL] に [渡す引数] を付加した値が表示されます。 ※帳票ID を選択した場合、帳票ID と管理帳票ID を引数に付加します。
13	テキスト	文字	1024	フローテンプレートに表示するテキストを入力します。
14	フォント	_	_	URL リンクに設定されるフォントが表示されます。
15	フォント選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
16	配置	-	-	URL リンクの枠に対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・左寄せ・中央寄せ・右寄せ
17	上余白	数値	4	URL リンク枠の上余白をピクセル単位で入力します。
18	左余白	数値	4	URL リンク枠の左余白をピクセル単位で入力します。
19	線の種別	-	-	URL リンクの枠線の種類を以下のリストより選択します。 実線破線点線一点鎖線二点鎖線なし
20	線の太さ	-	-	URL リンクの枠線の太さを以下のリストより選択します。 ・1 ・2 ・3 ・4
21	線の色	-	-	URL リンクに設定される枠線の色が表示されます。
22	線の色選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。
23	背景スタイル	-	-	URL リンクの枠内の背景を以下のリストより選択します。 ・塗りつぶし ・透過 ・横線 ・縦線 ・斜線(右下がり) ・斜線(右上がり) ・クロス ・網掛け
24	背景色	-	-	URL リンクの枠内に設定される背景色が表示されます。
25	背景色選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。

線設定

フローテンプレートに表示する線または折れ線を設定します。

【フローテンプレート作成 - 線設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	線の種別	-	-	線の種類を以下のリストより選択します。 ・実線 ・破線 ・点線 ・一点鎖線 ・二点鎖線 ・なし
2	線の太さ	-	-	線の太さを以下のリストより選択します。 ・1 ・2 ・3 ・4
3	線の色	-	-	設定される線の色が表示されます。
4	線の色選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。
5	矢印の方向	-	-	矢印の方向を以下のリストより選択します。 ・なし ・順方向 ・逆方向 ・両方向
6	座標左(ミリ)	数値	3	キャンバス内の左からの座標をミリ単位で入力します。
7	座標上(ミリ)	数值	3	キャンバス内の上からの座標をミリ単位で入力します。
8	座標左(ピクセル)	数值	4	キャンバス内の左からの座標をピクセル単位で入力します。
9	座標上(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の上からの座標をピクセル単位で入力します。

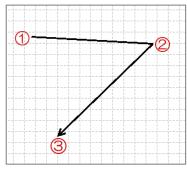
■ポイント 座標について

線設定では、頂点ごとの座標が表示されます。上から順に座標を結ぶと線(折れ線)となります。

<線設定画面の座標一覧>

左 (ミリ)	上 (ミリ)	左(ピクセル)	上 (ピクセル)
(1) 23	22	88	84
2 78	25	296	96
35	66	134	253

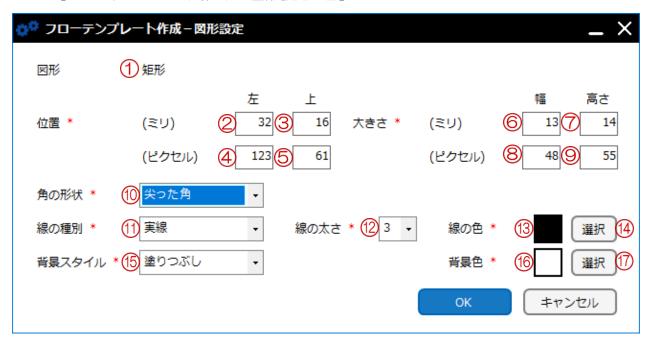
<キャンバスの線(折れ線)描画>



図形設定

フローテンプレートに表示する矩形、楕円、多角形、図形を設定します。

【フローテンプレート作成 - 図形設定画面】



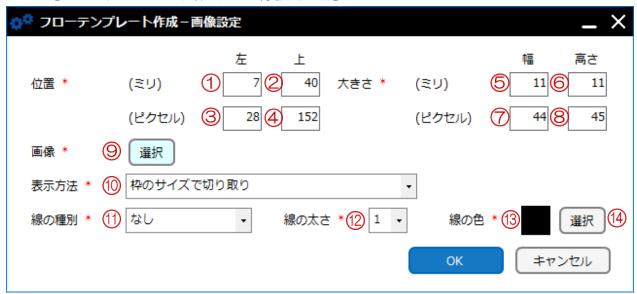
No.	項目名	型	桁数	説明
1	図形	_	-	図形の形状が矩形、楕円、多角形のいずれかから表示されます。
2	位置左(ミリ)	数値	3	キャンバス内の左からの位置をミリ単位で入力します。
3	位置上(ミリ)	数値	3	キャンバス内の上からの位置をミリ単位で入力します。
4	位置左(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の左からの位置をピクセル単位で入力します。
5	位置上(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の上からの位置をピクセル単位で入力します。
6	大きさ幅(ミリ)	数値	3	図形の幅をミリ単位で入力します。
7	大きさ高さ(ミリ)	数値	3	図形の高さをミリ単位で入力します。
8	大きさ幅(ピクセル)	数値	4	図形の幅をピクセル単位で入力します。
9	大きさ高さ(ピクセ ル)	数値	4	図形の高さをピクセル単位で入力します。
10	角の形状	_	_	図形が「矩形」の場合のみ表示されます。角の形状を以下のリストより選択 します。 ・尖った角 ・丸い角
11	線の種別			線の種類を以下のリストより選択します。 実線破線点線一点鎖線ニ点鎖線なし

12	線の太さ	-	-	線の太さを以下のリストより選択します。 ・1 ・2 ・3 ・4
13	線の色	-	-	設定される線の色が表示されます。
14	線の色選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。
15	背景スタイル	-	-	図形の背景を以下のリストより選択します。 ・塗りつぶし ・透過 ・横線 ・縦線 ・斜線(右下がり) ・斜線(右上がり) ・クロス ・網掛け
16	背景色	_	-	図形に設定される背景色が表示されます。
17	背景色選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。

画像設定

フローテンプレートに表示する画像を設定します。

【フローテンプレート作成 - 画像設定画面】



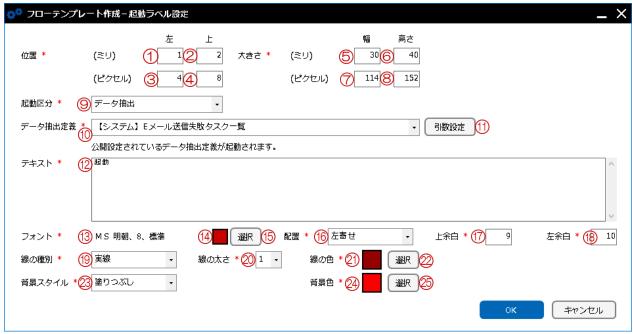
No.	項目名	型	桁数	説明	
1	位置左(ミリ)	数値	3	キャンバス内の左からの位置をミリ単位で入力します。	
2	位置上(ミリ)	数値	3	キャンバス内の上からの位置をミリ単位で入力します。	
3	位置左(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の左からの位置をピクセル単位で入力します。	
4	位置上(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の上からの位置をピクセル単位で入力します。	
5	大きさ幅(ミリ)	数值	3	画像の枠の幅をミリ単位で入力します。	
6	大きさ高さ(ミリ)	数値	3	画像の枠の高さをミリ単位で入力します。	
7	大きさ幅(ピクセル)	数値	4	画像の枠の幅をピクセル単位で入力します。	
8	大きさ高さ (ピクセ ル)	数値	4	画像の枠の高さをピクセル単位で入力します。	
9	画像選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示されます。	
10	表示方法	-	-	画像の表示方法を以下のリストより選択します。 ・枠のサイズで切り取り ・枠のサイズにあわせて伸縮 ・枠のサイズにあわせて伸縮(縦横比率保持)	
11	線の種別	-	-	画像の枠線の種類を以下のリストより選択します。 実線破線点線一点鎖線二点鎖線なし	
12	線の太さ	-	-	画像の枠線の太さを以下のリストより選択します。 123	

				• 4 • 5
13	線の色	_	-	設定される枠線の色が表示されます。
14	線の色選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。

起動ラベル設定

フローテンプレートに表示する起動ラベルを設定します。

【フローテンプレート作成 - 起動ラベル設定画面】



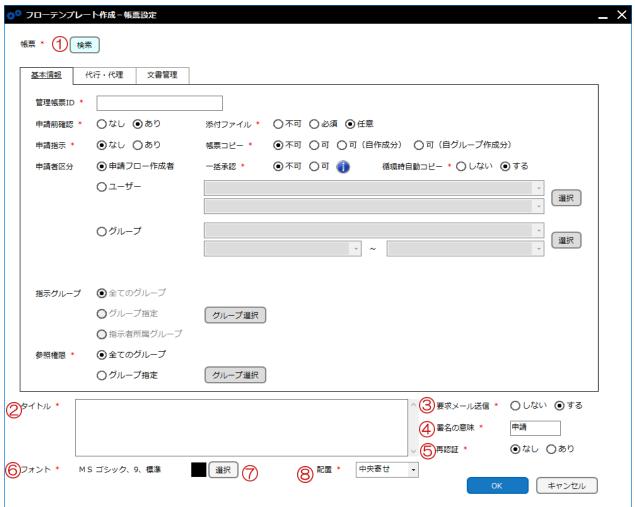
No.		型	桁数	説明
110.	A		1	
1	位置左(ミリ)	数値	3	キャンバス内の左からの位置をミリ単位で入力します。
2	位置上(ミリ)	数值	3	キャンパス内の上からの位置をミリ単位で入力します。
3	位置左(ピクセル)	数值	4	キャンバス内の左からの位置をピクセル単位で入力します。
4	位置上(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の上からの位置をピクセル単位で入力します。
5	大きさ幅(ミリ)	数值	3	起動ラベルの枠の幅をミリ単位で入力します。
6	大きさ高さ(ミリ)	数値	3	起動ラベルの枠の高さをミリ単位で入力します。
7	大きさ幅(ピクセ ル)	数値	4	起動ラベルの枠の幅をピクセル単位で入力します。
8	大きさ高さ (ピクセ ル)	数値	4	起動ラベルの枠の高さをピクセル単位で入力します。
9	起動区分	_	-	起動区分を以下のリストより選択します。 ・データ抽出
10	データ抽出定義	_	-	帳票画面でクリックしたときに起動されるデータ抽出定義を選択します。
11	引数設定			[引数設定] ボタンをクリックすると、引数設定画面が表示されます。
12	テキスト	文字	4,096	起動ラベルに表示するテキストを入力します。
13	フォント	-	-	起動ラベルに設定されるフォントが表示されます。
14	フォントの色	-	-	起動ラベルに設定されるフォントの色が表示されます。
15	フォント選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
16	配置	-	-	起動ラベルの枠に対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・左寄せ

				中央寄せ
				・右寄せ
17	上余白	数値	4	枠内の上側の余白を入力します。
18	左余白	数値	4	枠内の左側の余白を入力します。
19	線の種別	-	-	起動ラベルの枠線の種類を以下のリストより選択します。 ・実線 ・破線 ・点線 ・一点鎖線 ・二点鎖線 ・ぶし
20	線の太さ	-	-	起動ラベルの枠線の太さを以下のリストより選択します。 ・ 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4
21	線の色	-	-	起動ラベルに設定される枠線の色が表示されます。
22	線の色選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。
23	背景スタイル	-	-	起動ラベルの枠内の背景を以下のリストより選択します。 ・塗りつぶし ・透過 ・横線 ・縦線 ・斜線(右下がり) ・斜線(右上がり) ・クロス ・網掛け
24	背景色	_	_	起動ラベルの枠内に設定される背景色が表示されます。
25	背景色選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。

帳票設定

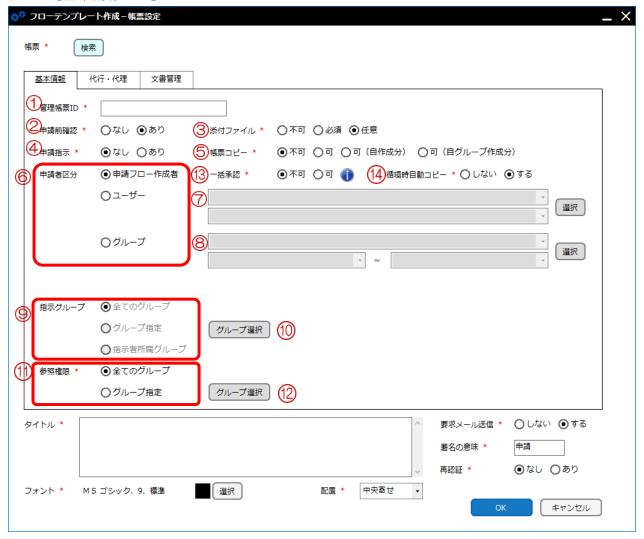
キャンバス上の画像や図形に付ける帳票の役割を設定します。

【フローテンプレート作成 - 帳票設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	帳票検索	-	-	[検索] ボタンをクリックすると、帳票定義一覧画面が表示されます。
2	タイトル	文字	60	フローテンプレートに表示するタイトルを入力します。
3	要求メール送信	-	-	要求メールを送信するかを選択します。
4	署名の意味	文字	5	署名の意味を入力します。
5	再認証	-	_	再認証の有無を選択します。 操作権限オプションを導入している場合のみ表示されます。
6	フォント	_	-	タイトルに設定されるフォントが表示されます。
7	フォント選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
8	配置	-	_	タイトルに対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・左寄せ・中央寄せ・右寄せ

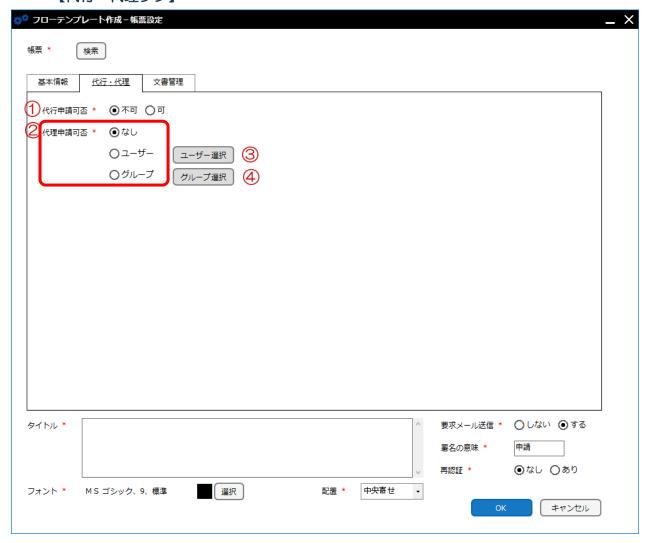
【基本情報タブ】



No.	· 項目名 	型	桁数	
1	管理帳票 ID	文字	15	管理帳票 ID を入力します。 初期値は帳票検索で選択されている帳票 ID になります。 ※フローテンプレート内の他の帳票と管理帳票 ID が重複するような 設定は不可となります。
2	申請前確認	_	-	申請前確認の有無を選択します。 「あり」とした場合、自身を次の処理者とし確認後に申請を行う「申請前確認」をすることができます。 「なし」とした場合は、「申請前確認」をせずに、直接次の処理者に進みます。
3	添付ファイル	-	-	フロー申請時にファイルを添付できるかを選択します。 「不可」とした場合は、ファイルの添付をすることができません。 「必須」とした場合は、ファイルの添付が必須となります。 「任意」とした場合は、ファイルの添付の有無は問いません。
4	申請指示	-	-	申請指示の有無を選択します。 「なし」とした場合は、起票後の処理者が申請者となります。 「あり」とした場合は、起票後の処理者が指示者となり、指示者は、 次の処理者となる申請者を選択します。
5	帳票コピー	-	-	申請後の帳票がコピー可能かを選択します。 「不可」とした場合は、コピーできません。 「可」とした場合は、制限なくコピーすることができます。「可(自作成分)」とした場合は、起票者が申請した帳票のみコピーすることができます。「可(自グループ作成分)」とした場合は、起票者が所属するグループが申請グループとなる帳票のみコピーすることができます。
6	申請者/指示者区分	-	-	申請者/指示者区分を選択します。 [申請指示]を「なし」とした場合は、申請者区分となり、申請フロー作成者/ユーザー/グループより申請者を選択します。 [申請指示]を「あり」とした場合は、指示者区分となり、申請フロー作成者/ユーザー/グループ/直前処理者より申請指示者を選択します。
7	選択(ユーザー)	-	-	[申請者区分] が「ユーザー」の場合、ユーザーグループとそこに所属するユーザーがリスト表示されます。条件とするユーザーグループとユーザーを選択します。[選択] ボタンをクリックすると、ユーザー選択画面が表示されます。
8	選択(グループ)	-	-	[申請者区分] が「グループ」の場合、ユーザーグループとそのグループのユーザーレベルがリスト表示されます。[選択] ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。
9	指示グループ	-	-	[申請指示] が「あり」の場合のみ選択可能です。指示グループを選択します。
10	グループ選択	-	-	[指示グループ] が「グループ指定」の場合のみクリック可能になります。[グループ選択] ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。
11	参照権限	-	-	帳票を参照する権限を持つグループを選択します。 ※「グループ指定」の場合でも、帳票の作成者には自動的に参照権限 が付与されます。
12	グループ選択	-	_	[参照権限] が「グループ指定」の場合のみ、クリック可能になります。[グループ選択] をクリックすると、グループ選択画面が表示されます。

13	一括承認	-	-	一括承認が可能かを選択します。 「不可」とした場合は、一括承認対象外となります。 「可」とした場合は、一括承認対象となります。 ただし、必須入力項目や添付ファイル必須など、帳票定義やフローテンプレートの設定によっては、一括承認の対象外となる承認位置もあります。詳細については[一括承認]をご参照ください。
14	循環時自動コピー	_	-	循環時、帳票データの値を保持するかを選択します。 「する」とした場合は、循環時点の帳票データを保持した状態で循環 します。

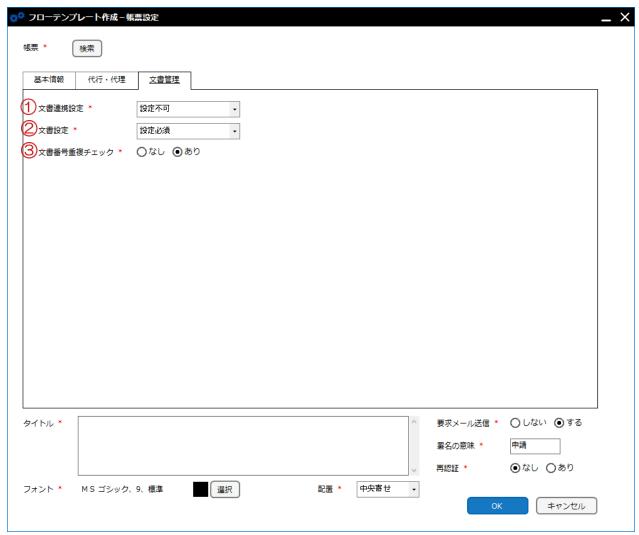
【代行・代理タブ】



No.	項目名	説明
1	代行申請可否	代行申請可否を選択します。
2	代理申請可否	代理申請可否を選択します。
3	ユーザー設定	[代理申請可否] が「ユーザー」の場合のみクリック可能になります。[ユーザー選択] ボタンをクリックすると、ユーザー選択画面が表示されます。
4	グループ設定	[代理申請可否] が「グループ」の場合のみクリック可能になります。[グループ選択] ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。

【文書管理タブ】

文書管理オプションを導入している場合のみ表示されます。



No.	項目名	説明
1	文書連携設定	文書連携設定を以下のリストより選択します。
		・設定不可
		連携文書の参照のみが可能となります。
		・設定可
		連携文書の設定が可能となります。
		・設定必須
		連携文書の設定が必須となります。
2	文書設定	文書設定を以下のリストより選択します。
		・設定不可
		文書ファイルの参照のみ可能となります。
		・設定可
		文書ファイルの設定が可能となります。
		• 設定必須
		公開用元ファイルの設定が必須となります。
3	文書番号重複チェッ	文書番号重複チェックの有無を選択します。
	ク	「あり」を選択した場合、フローの申請時に文書番号重複チェックを実施します。

承認設定

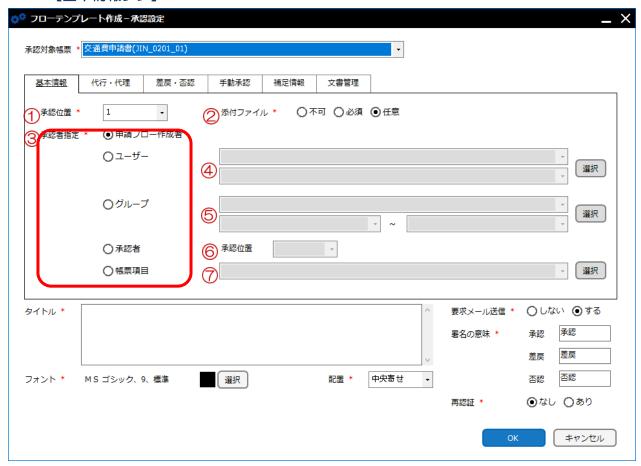
キャンバス上の画像や図形に付ける承認の役割を設定します。

【フローテンプレート作成 - 承認設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	承認対象帳票	-	-	承認対象の帳票を選択します。 フローテンプレート内に複数の帳票が存在する場合は、先頭の帳票を初期値 として表示します。
2	タイトル	文字	60	フローテンプレートに表示するタイトルを入力します。
3	要求メール送信	-	-	要求メールを送信するかを選択します。
4	署名の意味(承認)	文字	5	承認の署名の意味を入力します。
5	署名の意味(差戻)	文字	5	差し戻しの署名の意味を入力します。
6	署名の意味(否認)	文字	5	否認の署名の意味を入力します。
7	フォント	-	-	タイトルに設定されるフォントが表示されます。
8	フォント選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
9	配置	-	-	タイトルに対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・左寄せ・中央寄せ・右寄せ
10	再認証	-	-	再認証の有無を選択します。 操作権限オプションを導入している場合のみ表示されます。

【基本情報タブ】



No.	項目名	説明
1	承認位置	承認位置を「1」~「最大承認位置」より選択します。
2	添付ファイル	ファイルを添付できるかを選択します。
3	承認者指定	指定する承認者の区分を選択します。
4	選択(ユーザー)	[承認者指定]が「ユーザー」の場合、ユーザーグループとそこに所属するユーザーがリスト表示されます。条件とするユーザーグループとユーザーを選択します。[選択]ボタンをクリックすると、ユーザー選択画面が表示されます。
5	選択(グループ)	[承認者指定] が「グループ」の場合、ユーザーグループとそのグループのユーザーレベルがリスト表示されます。[選択] ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。
6	承認位置(承認者)	[承認者指定] が「承認者」の場合は、承認位置を「O」~ [承認位置] で選択した承認位置の1つ前より選択します。
7	選択(帳票項目)	[承認者指定]が「帳票項目」の場合は、承認対象帳票の項目がリスト表示されます。[選択] ボタンをクリックすると、帳票項目選択画面が表示されます。

【代行・代理タブ】



【項目の説明】

	2-54 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5	
No.	項目名	説明
1	代行承認可否	代行承認可否を選択します。
2	代理承認可否	代理承認可否を選択します。
3	ユーザー設定	[代理承認可否] が「ユーザー」の場合のみクリック可能になります。[ユーザー選択] ボタンをクリックすると、ユーザー選択画面が表示されます。
4	グループ設定	[代理承認可否]が「グループ」の場合のみクリック可能になります。[グループ選択]ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。

☆ポイント 代行承認について

代行者として設定された場合、代行者の[WEB要求一覧]に承認要求が表示されます。 ただし、フローテンプレートの承認設定で、[代行承認可否]を「不可」とした場合は、承認権限なしと判断して、承認要求自体が表示されません。

代行承認を許可する場合は、「代行承認可否」を「可」に設定してください。

ポイント 代理承認について

[代理承認可否]では、代理承認の可否に加えて、代理者を指定することができます。

代理承認で「ユーザー」を選択した場合は、代理者として指定するユーザーを指定してください。「グループ」を選択した場合は、代理者として指定するグループ及びユーザーレベルを指定してください。

申請後に、指定されたユーザーの「WEB要求一覧」に、承認要求が表示されます。



【差戻・否認タブ】



No.	項目名	説明
1	差戻可否	差し戻し可否を選択します。
2	差戻時履歴作成	[差戻可否] が「可」の場合は、差し戻し時に履歴を作成するかを選択します。
3	否認可否	[差戻可否] が「可」の場合は、否認可否を選択します。
4	差戻種別	[差戻可否] が「可」の場合は、差し戻し種別を選択します。
5	差戻通知	[差戻種別] が「差戻時に終了」の場合は、差し戻しの通知をするかを選択します。
6	通知先	[差戻通知] が「する」の場合は、選択する通知先をチェックします。複数の選択が可能です。
7	差戻先承認位置	[差戻種別] が「差戻先を指定」の場合は、差戻先承認位置を「O」~ [承認位置] で選択した承認位置の1つ前より選択します。
8	選択	[差戻種別] が「差戻時に指定」を選択する場合のみクリック可能になります。[選択] ボタンをクリックすると、承認位置選択画面が表示されます。

【手動承認タブ】



No.	項目名	説明
1	手動承認者指定	手動で指定する承認者区分を選択します。
2	指定可能グループ	指定可能なグループを選択します。
3	グループ設定	[指定可能グループ] が「グループ指定」の場合のみ、クリック可能になります。[グループ設定] ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。
4	対象外設定	対象外設定をするかを選択します。
5	対象外初期選択	対象外初期選択をするかを選択します。
6	指定可能承認位置	[手動承認者指定] が「ユーザー」または「グループ」の場合は、[選択] ボタンがクリック可能になります。[選択] ボタンをクリックすると、承認位置選択画面が表示されます。

【補足情報タブ】



No.	項目名	説明
1	グループ要求対象者	グループ要求対象者を選択します。
2	処理スキップ	処理スキップをするかを選択します。
3	該当者なし	該当者なしの場合の動作を選択します。

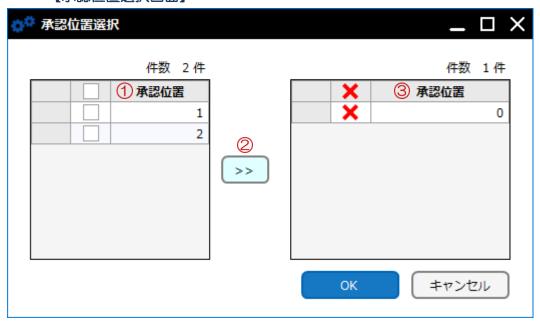
【文書管理タブ】

文書管理オプションを導入している場合のみ表示されます。



No.	項目名	説明
1	文書連携設定	文書連携設定を以下のリストより選択します。
2	文書設定	文書設定を以下のリストより選択します。 ・設定不可 文書ファイルの参照のみ可能となります。 ・設定可 文書ファイルの設定が可能となります。 ・設定以須 公開用元ファイルの設定が必須となります。
3	文書番号重複チェック	文書番号重複チェックの有無を選択します。 「あり」を選択した場合、フローの承認時に文書番号重複チェックを実施します。

【承認位置選択画面】



No.	項目名	説明
1	承認位置(選択前)	選択可能な承認位置が一覧表示されます。
2	>>	クリックするすると、選択した承認位置を選択後一覧に移動します。
3	承認位置(選択後)	選択した承認位置が一覧表示されます。

分岐設定

キャンバス上の画像や図形に付ける分岐の役割を設定します。

【フローテンプレート作成 - 分岐設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	タイトル	文字	60	フローテンプレートに表示するタイトルを入力します。
2	フォント	_	-	タイトルに設定されるフォントが表示されます。
3	フォント選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
4	配置	-	-	タイトルに対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・ 左寄せ ・ 中央寄せ ・ 右寄せ
5	分岐先の確認	-	-	クリックすると、フローテンプレート作成 - 分岐先の確認画面が表示されます。
6	表示する	-	-	チェックすると、起票時のフローテンプレートに表示されます。

【フローテンプレート作成 - 分岐先の確認画面】



No.	項目名	説明
1	処理順	分岐処理が実行される順番が表示されます。
2	項目名	分岐先の項目名が表示されます。
3	役割	分岐先の役割が表示されます。
4	左	キャンバスの左端からの位置がピクセル単位で表示されます。
5	上	キャンバスの上端からの位置がピクセル単位で表示されます。

集合設定

キャンバス上の画像や図形に付ける集合の役割を設定します。

【フローテンプレート作成 - 集合設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	次ステップへの条件	-	-	次ステップへの条件を選択します。 ・全て到達:繋がっている制御線が全て到達するまで次に進みません。 ・一つでも到達:繋がっている制御線が一つでも到達すると次に進みます。 ・指定帳票で一つでも到達:繋がっている制御線のうち、[指定帳票]で選択した帳票の制御線が到達すると次に進みます。 ※条件分岐を集合させる場合、「一つでも到達」または「指定帳票で一つでも 到達」を選択してください。
2	指定帳票	-	-	[次ステップへの条件]が「指定帳票で一つでも到達」の場合のみ、フローテンプレート内に存在する帳票が選択できます。
3	タイトル	文字	60	フローテンプレートに表示するタイトルを入力します。
4	フォント	-	-	タイトルに設定されるフォントが表示されます。
5	フォント選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
6	配置	-	-	タイトルに対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・左寄せ ・中央寄せ ・右寄せ
7	集合元の確認	-	-	クリックすると、フローテンプレート作成 - 集合元の確認画面が表示されます。
8	表示する	-	-	チェックすると、起票時のフローテンプレートに表示されます。

【フローテンプレート作成 - 集合元の確認画面】

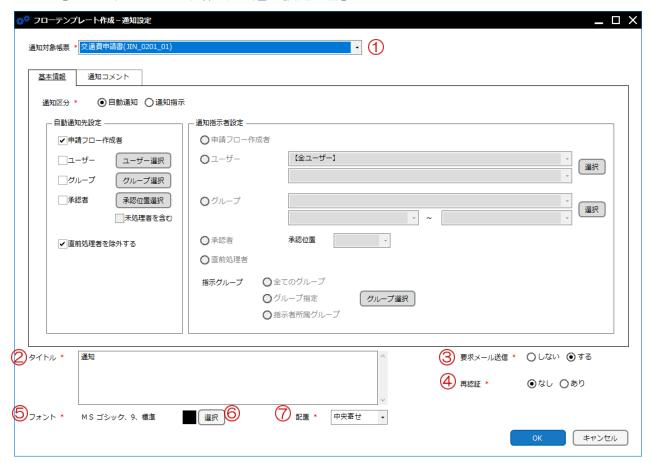


No.	項目名	説明			
1	項目名	集合する項目名の一覧が表示されます。			
2	役割	項目名に対する役割が表示されます。			
3	左	キャンバスの左端からの位置がピクセル単位で表示されます。			
4	上	キャンバスの上端からの位置がピクセル単位で表示されます。			

通知設定

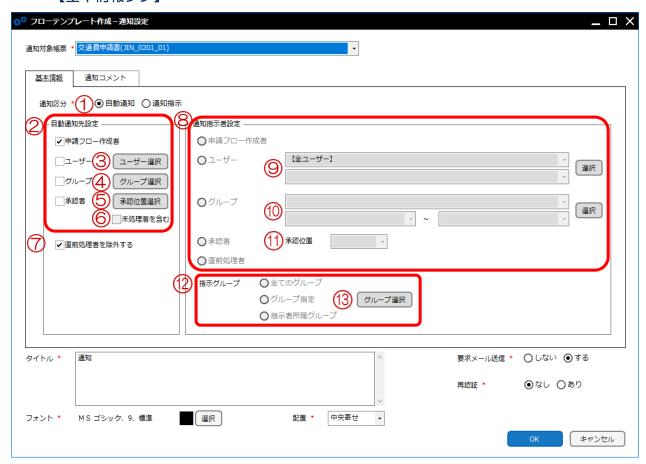
キャンバス上の画像や図形に付ける通知の役割を設定します。

【フローテンプレート作成 - 通知設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	通知対象帳票	-	-	通知対象の帳票を選択します。 フローテンプレート内に複数の帳票が存在する場合は、先頭の帳票を初期値 として表示します。
2	タイトル	文字	60	フローテンプレートに表示するタイトルを入力します。
3	要求メール送信	-	-	要求メールを送信するかを選択します。
4	再認証	-	_	再認証の有無を選択します。 操作権限オプションを導入している場合のみ表示されます。
5	フォント	_	-	タイトルに設定されるフォントが表示されます。
6	フォント選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
7	配置	-	-	タイトルに対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・左寄せ・中央寄せ・右寄せ

【基本情報タブ】

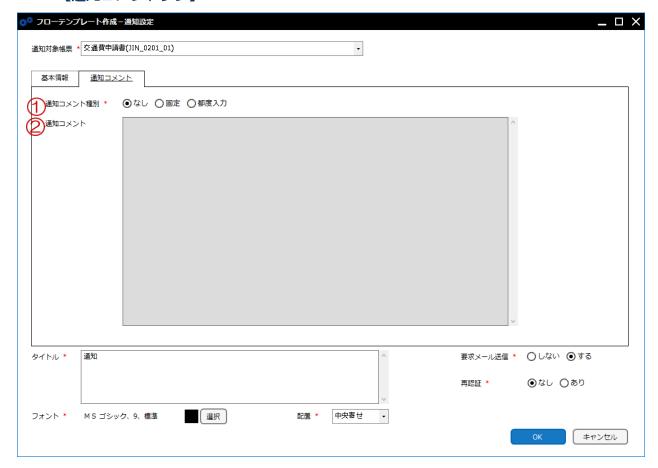


No.	項目名	説明
1	通知区分	通知区分を選択します。
2	自動通知先設定	[通知区分] が「自動通知」の場合は、選択する自動通知先設定をチェックします。複数の選択が可能です。
3	ユーザー選択	[自動通知先設定]が「ユーザー」にチェックする場合のみ、クリック可能になります。[ユーザー選択]ボタンをクリックすると、ユーザー選択画面が表示されます。
4	グループ選択	[自動通知先設定]が「グループ」にチェックする場合のみ、クリック可能になります。[グループ 選択]ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。
5	承認位置選択	[自動通知先設定]が「承認者」にチェックする場合のみ、クリック可能になります。[承認位置選択] ボタンをクリックすると、承認位置選択画面が表示されます。
6	未処理者を含む	[自動通知先設定]が「承認者」にチェックする場合のみ、チェック可能になります。チェックすると、承認者の中の未処理者にも通知されます。
7	直前処理者を除外す る	[通知区分] が「自動通知」の場合は、チェックすると、直前処理者への自動通知を除外します。
8	通知指示者設定	[通知区分] が「通知指示」の場合は、通知指示者を選択します。
9	選択(ユーザー)	[通知指示者設定] が「ユーザー」の場合、ユーザーグループとそこに所属するユーザーがリスト表示されます。条件とするユーザーグループとユーザーを選択します。[選択] ボタンをクリックすると、ユーザー選択画面が表示されます。
10	選択(グループ)	[通知指示者設定]が「グループ」の場合、ユーザーグループとそのグループのユーザーレベルがリスト表示されます。[選択] ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。
11	承認位置(承認者)	[通知指示者設定] が「承認者」の場合は、承認位置を「O」~「最大承認位置」より選択します。
12	指示グループ	[通知区分] が「通知指示」の場合は、指示グループを選択します。

13 グループ選択

[指示グループ] が「グループ指定」の場合のみ、クリック可能になります。[グループ選択] ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されます。

【通知コメントタブ】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	通知コメント種別	-	-	通知コメント種別を選択します。
2	通知コメント	文字	400	[通知コメント種別] が「なし」以外の場合は入力可能です。通知コメントを入力します。

条件分歧設定

キャンバス上の画像や図形に付ける条件分岐の役割を設定します。

【フローテンプレート作成 - 条件分岐設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	条件対象区分	-	-	条件分岐区分を以下のリストより選択します。 ・帳票 ・連携
2	条件対象	_	-	[条件対象区分] が「帳票」の場合は、フローテンプレート内に存在する帳票が選択できます。フローテンプレート内に複数の帳票が存在する場合は、 先頭の帳票を初期値として表示します。 [条件対象区分] が「連携」の場合は、フローテンプレートで設定されているシステム連携がリストに表示されます。
3	条件数	数値	2	条件数を入力します。値の範囲は1~10です。
4	条件数設定	-	-	[設定] ボタンをクリックすると、[条件数] に対応して条件 N タブを作成します。
5	タイトル	文字	60	フローテンプレートに表示するタイトルを入力します。
6	フォント	_	-	タイトルに設定されるフォントが表示されます。
7	フォント選択	_	_	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
8	配置	-	-	タイトルに対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・左寄せ

				中央寄せ右寄せ
9	表示する	_	-	チェックすると、起票時のフローテンプレートに表示されます。

【条件Nタブ】

タブの数は条件数に対応しています。追加されている条件タブは、全て設定する必要があります。



No.	項目名	説明						
1	飛び先	選択された [条件] タブの条件を満たす場合に、次に処理される項目が表示されます。						
2	追加	条件登録する項目の設定行を、最終行に追加します。						
3	削除	口にチェックした行を削除します。複数行の削除が可能です。						
4	1	ロにチェックした行を1行上に移動します。複数行の移動が可能です。						
5	↓	ロにチェックした行を1行下に移動します。複数行の移動が可能です。						
6	条件内容表示	クリックすると、設定する条件のプレビューが表示されます。						

【条件対象区分:帳票】

1	2	3		4		5	6	7	8
評価	結合	項目種別		帳票項目名		選択	型	条件式	値
1	•	帳票項目	•		- (選択		•	

【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	評価	数值	3	条件の評価の順番を入力します。
2	結合	-	-	結合を以下のリストより選択します。 ・and ・or
3	項目種別	-	-	項目種別を以下のリストより選択します。 ・帳票項目 ・ユーザーレベル
4	帳票項目名	-	-	[項目種別]が「帳票項目」の場合に選択します。[条件対象] に表示されている帳票の項目がリスト表示されます。条件とする帳票項目を選択します。
5	選択	-	-	[項目種別] が「帳票項目」の場合のみ、クリック可能になります。[選択] ボタンをクリックすると、帳票項目選択画面が表示されます。
6	型	_	-	[帳票項目名] に対応する型が表示されます。
7	条件式	-		条件式を以下のリストより選択します。 ・入力済み ・末入力 ・二 ・
8	値	文字	4096	[項目種別] が「帳票項目」の場合は入力します。 [項目種別] が「ユーザーレベル」の場合は、リスト表示されたユーザーレ ベルより選択します。

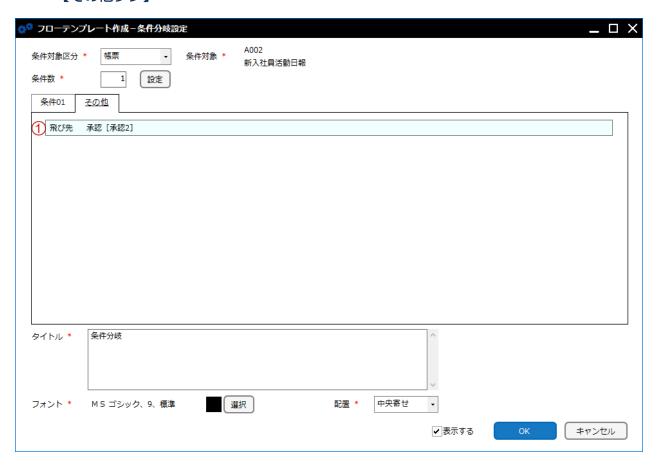
【条件対象区分:連携】

1 2		3	4	<u>6</u>
評価 結合 連携結果種別		連携結果種別	条件式	値
1	•	•	•	

No.	項目名	型	桁数	説明
1	評価	数値	3	条件の評価の順番を入力します。
2	結合	-	_	結合を以下のリストより選択します。 ・and

				• or
3	連携結果種別	-	-	連携結果種別を以下のリストより選択します。 ・処理完了区分 ・システム連携処理結果
4	条件式	-	-	条件式を以下のリストより選択します。 ・入力済み ・未入力 ・二 ・ ≠ ・ > ・ ・
5	値	文字	4096	条件設定する値を入力します。

【その他タブ】

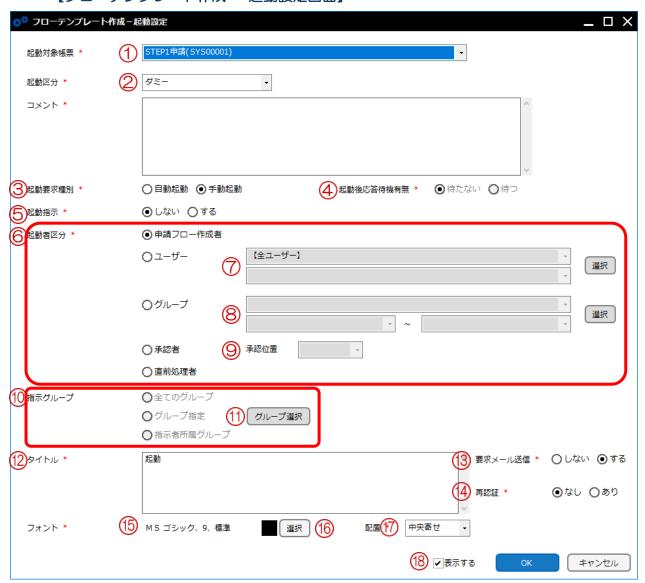


No.	項目名	説明
1	飛び先	[条件 N タブ] で設定した条件以外の場合の飛び先が表示されます。

起動設定

キャンバス上の画像や図形に付ける起動の役割を設定します。

【フローテンプレート作成 - 起動設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	起動対象帳票	-	-	起動対象帳票を選択します。フローテンプレート内に複数の帳票が存在する 場合は、先頭の帳票を初期値として表示します。
2	起動区分	-	-	起動区分を以下のリストより選択します。 ・ダミー ・URL ・申請フロー連携 業務フロー連結機能ライセンスを所持している場合のみ表示されます。 ・システム連携 業務フロー連結機能ライセンスを所持している場合のみ表示されます。 ・マスター連携 マスター管理ライセンスを所持している場合のみ表示されます。

				小
				・文書情報連携
				「基本情報設定」の「フロー種別」で「文書登録用フロー」・「文書改訂用
				フロー」・「文書廃止用フロー」を選択した場合のみ表示されます。
				・文書フロー連携 「基本情報設定」の「フロー種別」で「通常フロー」を選択した場合のみ
				一本本情報設定」の「クロー権別」で「通常クロー」を選択した場合のの 表示されます。
				・発行管理連携
				- 元月6年建場 発行管理オプションを導入している場合のみ表示されます。
				・ArcSuite 連携
				ArcSuite 連携オプションを導入している場合のみ表示されます。
				期限日変更連携
				催促メール機能オプションを導入している場合のみ表示されます。
				・教育デザイナー連携
				システム設定時に教育デザイナー連携を「あり」にすると表示されます。
				・データ抽出
				起動区分の説明は、区分ごとの画面項目説明にて記載します。
3	起動要求種別	-	_	起動要求種別を選択します。ただし、[起動区分] が「申請フロー連携」・「シ
				ステム連携」・「マスター連携」・「文書情報連携」・「文書フロー連携」・「発行
				管理連携」・「ArcSuite 連携」・「期限日変更連携」・「教育デザイナー連携」の
				場合は「手動起動」を選択できません。
4	起動後応答待機有無	-	-	起動後応答待機有無を選択します。ただし、[起動区分] が「ダミー」・「マス
				ター連携」・「文書情報連携」・「発行管理連携」・「ArcSuite 連携」・「期限日変
				更連携」の場合は「待つ」を選択できません。
5	起動指示	_	_	[起動要求種別] が「手動起動」の場合に表示されます。
				起動指示をするかを選択します。
6	起動者区分	-	_	[起動要求種別] が「手動起動」の場合に表示されます。
				起動者区分を選択します。
7	選択(ユーザー)	_	_	[起動者区分] が「ユーザー」の場合、ユーザーグループとそこに所属する
				ユーザーがリスト表示されます。条件とするユーザーグループとユーザーを
				選択します。[選択] ボタンをクリックすると、ユーザー選択画面が表示され
0	\22+□ (A' → `\	_	_	ます。 [起動者区分] が「グループ」の場合、ユーザーグループとそのグループの
8	選択(グループ)	_	_	「に割者区分」が「グループ」の場合、ユーリーグループとそのグループの ユーザーレベルがリスト表示されます。「選択」ボタンをクリックすると、グ
				ユーリーレベルがリスト表示されます。 (選択) ボタフをグリックすると、クーループ選択画面が表示されます。
9	承認位置(承認者)	_	_	「起動者区分」が「承認者」の場合は、承認位置を「O」~「最大承認位置」
9	予心心道(外心句)			「に割る区方」が「承認有」の場合は、承認位直を「O」~「最大承認位直」 より選択します。
10	指示グループ	_	_	[起動要求種別]が「手動起動」の場合に表示されます。
10	18かンルーン			「心動妄然権別」が「手動心動」の場合に表示されます。 指示グループを選択します。
11	グループ選択	_	_	指示グループを選択しなり。 「指示グループ] が「グループ指定」の場合のみ、クリック可能になります。
1 (ノル ノ母が			[グループ選択] ボタンをクリックすると、グループ選択画面が表示されま
				「フルーン医療」が多りをプラックすると、フルーン医療画面が表かられる。
12	タイトル	文字	60	フローテンプレートに表示するタイトルを入力します。
13	要求メール送信	-	-	要求メールを送信するかを選択します。
14	再認証	-	-	再認証の有無を選択します。
				操作権限オプションを導入している場合のみ表示されます。
15	フォント	-	-	タイトルに設定されるフォントが表示されます。
16	フォント選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
17		_	-	タイトルに対するテキストの配置を以下のリストより選択します。
				・左寄せ
				- 中央寄せ
				•右寄せ
18	表示する	-	-	チェックすると、起票時のフローテンプレートに表示されます。

【起動区分:ダミー】

起動処理は実行されません。WEB でフロー申請のテストを行う際、実際の起動処理が実行できない場合は、「ダミー」を選択して起動処理以外のテストを実施することができます。



No.	項目名	型	桁数	説明
1	コメント	文字	400	起動処理が行われる際に、WEB画面に表示されるコメントを入力します。

【起動区分:URL】

起動設定で設定された URL を起動することができます。

	起動区分 *	URL	•		
1	URL *				
2	パラメータ	申請フローID	帳票ID	処理No	※起動後応答を待機する場合は、 申請フローIDと処理Noは必須です。
(3	参考URL				

【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	URL	英数	256	URL を入力します。「http://」または「https://」から始まる URL を入力してください。
2	パラメータ	_	-	選択した項目を [URL] に付加します。複数の選択が可能です。
3	参考 URL	_	-	[URL] に [パラメータ] を付加した値が表示されます。

ポイント パラメータについて

選択されたパラメータは、URL の Get パラメータとなります。

実際に起動される URL のサンプルを参考 URL に表示します。その際、パラメータにより、以下のような文字列を [URL] に連結します。

• 「申請フローID」: wfid=www

→参考 URL: [URL]? wfid=www

• 「帳票 ID」: 帳票 ID と管理帳票 ID

帳票 ID: fmid=xxx、管理帳票 ID: faid=yyy ➡参考 URL: [URL] ? fmid=xxx&faid=yyy

• 「処理 No」: psno=zzz

➡参考 URL: [URL] ? psno=zzz

(例)「申請フローID」と「処理 No」の場合

参考 URL: URL? wfid=www& psno=zzz

【起動区分:申請フロー連携】

フロー連携定義の「申請フロー連携」を起動することができます。起動のタイミングで新しいフローを起票する機能です。設定内容については、[フロー連携定義編-申請フロー連携設定] をご参照ください。

業務フロー連結機能ライセンスを所持している場合のみ表示されます。

起動区分 *	申請フロー連携 ▼		
→申請フロー連携 *			*
②連携先帳票			
③連携先フローテンプレート *			•
▲ 連携先管理帳票 *			*
5 エラー発生時動作 ★	◯エラーでも進む ◉差し戻す	⑥差戻先承認位置 0	

【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	申請フロー連携	[起動対象帳票]を連携元帳票として使用している申請フロー連携の一覧がリスト表示されます。起動する申請フロー連携を選択します。
2	連携先帳票	[申請フロー連携] で設定されている連携先の帳票 ID と帳票名が表示されます。
3	連携先フローテンプ レート	[連携先帳票] を使用しているフローテンプレートの一覧がリスト表示されます。連携するフローテンプレートを選択します。
4	連携先管理帳票	連携する管理帳票を選択します。
5	エラー発生時動作	エラー発生時の動作を選択します。
6	差戻先承認位置	[エラー発生時動作] が「差し戻す」の場合は、差戻先承認位置を「O」〜「最大承認位置」より選択します。

【起動区分:システム連携】

フロー連携定義の「コマンド/URL」を起動することができます。起動のタイミングで設定されたコマンドまたは URL を実行する機能です。設定内容については、[フロー連携定義編-コマンド/URL設定]をご参照ください。

業務フロー連結機能ライセンスを所持している場合のみ表示されます。

起動区分 *	システム連携・	
1システム連携名 *		•
②エラー発生時動作 *	○エラーでも進む ○差し戻す ③差戻先承認位	置

【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	システム連携名	[起動対象帳票]を使用しているフロー連携定義の申請フロー連携以外の一覧がリスト表示されます。起動するシステム連携を選択します。
2	エラー発生時動作	エラー発生時の動作を選択します。
3	差戻先承認位置	[エラー発生時動作]が「差し戻す」の場合は、差戻先承認位置を「O」〜「最大承認位置」より選択します。

【起動区分:マスター連携】

マスターデータ連携定義の設定を起動することができます。設定内容については、[マスターデータ連携定義編]をご参照ください。

マスター管理ライセンスを所持している場合のみ表示されます。

起動区分 *	マスター連携・	
1 マスター連携名 *		•
②エラー発生時動作 *	◯エラーでも進む ◯差し戻す	③ 差戻先承認位置 ▽

【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	マスター連携名	[起動対象帳票]を連携元帳票として使用しているマスターデータ連携の一覧がリスト表示されます。起動するマスター連携を選択します。
2	エラー発生時動作	エラー発生時の動作を選択します。
3	差戻先承認位置	[エラー発生時動作]が「差し戻す」の場合は、差戻先承認位置を「O」〜「最大承認位置」より選択します。

【起動区分:文書情報連携】

フローによる文書の登録・改訂・廃止処理を起動することができます。

「基本情報設定」の「フロー種別」で「文書登録用フロー」・「文書改訂用フロー」・「文書廃止用フロー」を選択した場合のみ表示されます。

起動区分*

屋性	型	版管理キー	連携項目		帳票項目		選択	承認位置	
*	フォルダ名	システム設定	帳票の項目	•	フォルダ名	-	選択	•	
*	文書番号	文字列	帳票の項目	-	文書番号	-	選択	-	
*	文書名	文字列	帳票の項目	•	文書名	-	選択	•	
*	版番号	数値	帳票の項目	-	版番号	-	選択	•	
*	承認者	文字列	申請フロー作成者名	-		-	選択	-	
*	承認日	日付	帳票の項目	-	承認日	-	選択	•	
*	発効日	日付	帳票の項目	-	発効日	-	選択	-	
*	見直し期限 (年)	数値	帳票の項目	-	見直しまでの期間(年)	-	選択	-	
	見直し期限(月)	数値	帳票の項目	-	見直しまでの期間(月)	-	選択	•	
*	廃止後保管期間	数値	帳票の項目	-	廃止後保管期間	-	選択	-	
*	有効期間 (開始)	日付	帳票の項目	-	発効日	-	選択	-	
*	文書概要	文字列(複数行)	帳票の項目	-	登録内容	-	選択	-	
*	登録・改訂内容	文字列(複数行)	帳票の項目	-	登録理由	-	選択	-	
*	通知	数値	帳票の項目	-	新着通知	-	選択	-	
_				_					

【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	連携処理区分	連携処理区分を設定します。 ・「登録」、「改訂」、「廃止」のいずれか 1 つ ・キャンセル
2	連携項目名(文書情報)	連携項目名を設定します。
3	エラー発生時動作	エラー発生時の動作を選択します。
4	差戻先承認位置	差戻先承認位置を「O」~「最大承認位置」より選択します。

【文書情報連携項目一覧】

	1	2	3	4	5	6	7	
	必須	連携項目名(文書情報)	データ種別	連携項目種別	帳票項目名	選択	承認位置	^
	*	フォルダ名	システム設定	•		→ 選択) -	
	*	文書番号	文字列	•		→ 選択) -	
	*	文書名	文字列	•		→ 選択) -	
L		IIC TO CO	₩h. r-+-			,551U		

No.	項目名	型	桁数	説明
1	必須	-	-	設定が必須の項目の場合、「※」を表示します。
2	連携項目名(文書情報)	-	_	連携項目名(文書情報)を表示します
3	データ種別	-	_	連携項目名(文書情報)のデータ種別を表示します。
4	連携項目種別	_	_	[連携項目名(文書情報)]と連携する連携項目種別を以下のリストより選択します。リストの内容は[データ種別]によって変更します。
				[データ種別]:文字列
				・帳票の項目
				• 承認者名
				・申請フロー作成者名

				[データ種別]:数値・帳票の項目「データ種別]:日付・帳票の項目・承認日
				[データ種別]:文字列(複数行)・帳票の項目・承認者名・申請フロー作成者名
				[データ種別]: 論理値 ・帳票の項目
				[データ種別]: システム設定 ・帳票の項目
5	帳票項目名	-	-	[連携項目種別] が「帳票の項目」の場合に選択します。[起動対象帳票] に表示されている帳票の項目がリスト表示されます。連携する帳票項目を選択します。
6	選択	-	-	[連携項目種別]が「帳票の項目」の場合のみ、クリック可能になります。 [選択] ボタンをクリックすると、帳票項目選択画面が表示されます。
7	承認位置	-	-	[連携項目種別] が「承認者名」・「承認日」の場合に選択します。 [起動対象帳票] に表示されている帳票の承認位置がリスト表示されます。

【起動区分:文書フロー連携】

WEB 帳票の文書連携設定で設定したフォルダ・文書の文書登録・改訂・廃止フローを起票することができます。

「基本情報設定」の「フロー種別」で「通常フロー」を選択した場合のみ表示されます。



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	エラー発生時動作	エラー発生時の動作を選択します。
2	差戻先承認位置	差戻先承認位置を「O」~「最大承認位置」より選択します。

【起動区分:発行管理連携】

発行文書を発行可能な状態にする処理を起動できます。

発行管理オプションを導入している場合のみ表示されます。

起動区分 *	発行管理連携 ▼		
1 発行管理連携名 *	発行データ登録Ver.2		•
②エラー発生時動作 *	●エラーでも進む ○差し戻す	③ 差戻先承認位置 1 →	

【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	発行管理連携名	[起動対象帳票] を連携元帳票として使用している発行管理連携の一覧がリスト表示されます。起動する発行管理連携を選択します。
2	エラー発生時動作	エラー発生時の動作を選択します。
3	差戻先承認位置	[エラー発生時動作] が「差し戻す」の場合は、差戻先承認位置を「O」〜「最大承認位置」より選択します。

【起動区分:ArcSuite 連携】

ArcSuite 連携を起動できます。

ArcSuite 連携オプションを導入している場合のみ表示されます。



No.	項目名	説明
1	連携ファイル	連携ファイルを選択します。・帳票&添付ファイル・帳票のみ・添付ファイルのみ・帳票+文書結合
2	キャビネット	連携したいキャビネットを選択します。 ArcSuite キャビネット一覧に登録されているキャビネット名から選択することができます。 キャビネット設定については [キャビネット設定編-キャビネットの作成] をご参照ください。
3	ドロワ	選択されたキャビネットに紐づくドロワを選択します。 ドロワ設定については [ドロワ設定編-ドロワの作成] をご参照ください。
4	ステータス	連携したファイルのステータスを選択します。 ・「公開」 ・「非公開」

5	属性一覧	キャビネットに紐づく属性が表示されます。
6	エラー発生時動作	エラー発生時の動作を選択します。
7	差戻先承認位置	差戻先承認位置を「O」~「最大承認位置」より選択します。

連携ファイルについて

連携ファイル設定は以下の通りです。

- 帳票&添付ファイル
- →連携設定の帳票で指定された帳票の PDF、およびその帳票で添付されたすべての添付ファイルが連携されます。 版管理キーが設定されている場合、 版管理対象属性は帳票のみ設定されます。
- 帳票のみ
- →連携設定の帳票で指定された帳票の PDF のみ連携されます。
- 添付ファイルのみ
- →連携設定の帳票で指定された帳票で添付されたすべての添付ファイルのみが連携されます。
- 帳票十結合文書
- →連携設定の帳票で指定された帳票と、結合文書に指定された文書ファイルを結合した PDF が連携されます。添付ファイルの連携は行われません。
- ※結合文書に関しては、**[帳票編-サブメニューの操作-結合文書設定]**を参照してください。

【属性一	-覧】							
1	2	3	4		5	6	7	8
屋性	型	版管理丰一	連携項目		帳票項目	選択	固定値文字	承認位置
文書番号	文字列	0	帳票の項目	•	管理番号 ▼	選択		-
版番号	数値			•	▼	選択		-
登録日付	日付			•	-	選択		-
URL	添付URL			•	-	選択		-
添付ファイル	帳票OR添付			-	•	選択		-

No.	項目名	型	桁数	説明
1	属性	-	-	属性の名称が表示されます。
2	型	-	-	属性型が表示されます。
3	版管理キー	-	-	版管理キーが指定されている場合「〇」が表示されます。
4	連携項目	-	_	連携項目を選択します。連携項目は属性の型によって変更されます。
				型が「文字列型」の場合 ・帳票の項目

	I			
				承認者名
				・申請フロー作成者名
				• 概要
				• 帳票名
				• 固定文字列
				• 署名の意味
				・申請フローID
				申請フロー名
				・ファイル名
				型が「数値型」の場合
				・帳票の項目
				• 固定文字列
				型が「日付」の場合
				・帳票の項目
				• 承認日時
				300 - 0
				型が「添付 URL」「帳票 OR 添付」の場合
				連携項目は選択できません。
5	帳票項目	-	-	連携項目で「帳票の項目」が選択されている場合に、連携する帳票の項目を
				選択することができます。選択できるのは以下の項目種別です。
				• 入力項目
				・ドロップダウン項目
				チェックボックス項目
				• 自動表示項目
				• 自動採番項目
				・リンク項目
				• 数式項目
6	選択	-	-	連携項目で「帳票の項目」が選択されている場合に、クリックすることがで
				きます。
				クリックすると帳票項目選択画面を表示し、選択した値を帳票項目で選択状
				態になります。
7	固定値文字	_	40	連携項目で、「固定文字列」が選択されている場合に、連携する文字を設定す
				ることができます。
8	承認位置	-	-	連携項目で「承認者名」、「承認日時」「署名の意味」が選択されている場合に、
				連携する承認位置を「O」~「最大承認位置」より選択します。

【起動区分:期限日変更連携】

起動区分 *	期限日変更連携	•			
1 エラー発生時動作 *	● エラーでも進む	◯差し戻す	② 差戻先承認位置	0 -	

No.	項目名	説明
1	エラー発生時動作	エラー発生時の動作を選択します。
2	差戻先承認位置	[エラー発生時動作]が「差し戻す」の場合は、差戻先承認位置を「O」〜「最大承認位置」より選択します。

【起動区分:教育デザイナー連携】

起動区分 *	教育デザイナー連携 ▼
1 教育デザイナー連携名 *	ED ▼
② エラー発生時動作 *	○ エラーでも進む● 差し戻す③ 差戻先承認位置0

No.	項目名	説明
1	教育デザイナー連携 名	選択された帳票を使用している教育デザイナー連携名を表示します。
2	エラー発生時動作	エラー発生時の動作を選択します。
3	差戻先承認位置	差戻先承認位置を「O」~「最大承認位置」より選択します。

【起動区分:データ抽出】

起動区分 *	データ抽出	•	
① データ抽出定義 *	データ抽出定義		→ 引数設定 ②
	公開設定されているデータ抽出定義	気が選択できます。	

【引数設定ダイアログ画面】

(B)	ューザーID						
3	部署ID						
9	グループID						
466	申請フローID						
	帳票ID	対象帳票					-
96	管理帳票ID	対象帳票					-
6 000000000000000000000000000000000000	履歷番号	対象帳票					-
9	年月(当年月:	ууууММ)			マイナス		ヶ月
	年月日 (当年月	目:yyyyMi	Mdd)		マイナス		日
(12)	日時(当日日時	ቱ : yyyyMMd	ldHHmm)		マイナス		分
$\overline{}$	年月(当年月:	ууууММ)					
(13)	年月日(当年月	目:yyyyMi	Mdd)				
(4)	日時(当日日時	き:yyyyMMd	ldHHmm)				
(10)							
				OK		キャンセ	211

No.	項目名	説明
1	データ抽出定義	登録時に公開設定を指定したデータ抽出定義を選択します。
2	引数設定ボタン	クリックすると引数設定ダイアログを表示します。
3	ユーザーID	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順にユーザーID で置換します。
4	部署 ID	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に部署 ID で置換します。
5	グループID	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順にグループ ID で置換します。
6	申請フローID	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に申請フローID で置換します。
7	帳票 ID	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に帳票 ID で置換します。
8	管理帳票 ID	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に管理帳票 ID で置換します。
9	履歴番号	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に履歴番号で置換します。
10	年月(当年月: yyyyMM)	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に年月(当年月:yyyyMM)で 置換します。
11	年月日(当年月日: yyyyMMdd)	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に年月日(当年月日: yyyyMMdd) で置換します。
12	日時(当日日時: yyyyMMddHHmm)	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に日時(当日日時: yyyyMMddHHmm)で置換します。
13	年月(当年月: yyyyMM)	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に年月(当年月:yyyyMM)で置換します。
14	年月日(当年月: yyyyMMdd)	チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に年月日(当年月:yyyyMMdd)で置換します。

15 日時(当日日時: チェックするとデータ抽出定義で入力指定した条件の値を先頭から順に日時(当日日時: yyyyMMddHHmm) で置換します。

ポイント 引数設定ダイアログの設定について

データ抽出定義の抽出条件における値が入力指定(先頭が「?」)されている行の上からの順番と、引数設定ダイアログにおけるチェックがついている項目の上からの順番を一致させてください。

例) ログインユーザーにおける過去 60 分以内に送信された【お知らせ】E メール送信履歴を抽出する場合の、データ抽出定義と引数設定



循環設定

キャンバス上の画像や図形に付ける循環の役割を設定します。

【フローテンプレート作成 - 循環設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	タイトル	文字	60	フローテンプレートに表示するタイトルを入力します。
2	フォント	-	-	タイトルに設定されるフォントが表示されます。
3	フォント選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
4	配置	-	-	タイトルに対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・左寄せ・中央寄せ・右寄せ
5	表示する	-	-	チェックすると、起票時のフローテンプレートに表示されます。

終了設定

キャンバス上の画像や図形に付ける終了の役割を設定します。

【フローテンプレート作成 - 終了設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	タイトル	文字	60	フローテンプレートに表示するタイトルを入力します。
2	フォント	_	-	タイトルに設定されるフォントが表示されます。
3	フォント選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
4	配置	-	-	タイトルに対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・ 左寄せ ・ 中央寄せ ・ 右寄せ
5	表示する	-	-	チェックすると、起票時のフローテンプレートに表示されます。

ルート設定

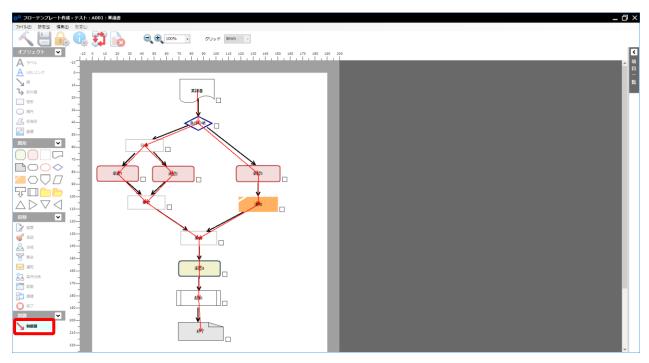
フローテンプレートの各項目を結んで、ルートを設定します。

1. ツールバーの [制御モード] アイコンをクリックする



メニューバーの設定メニューの[制御モード]をクリックする場合と同様です。

2. サイドメニューの [制御線] をクリックする

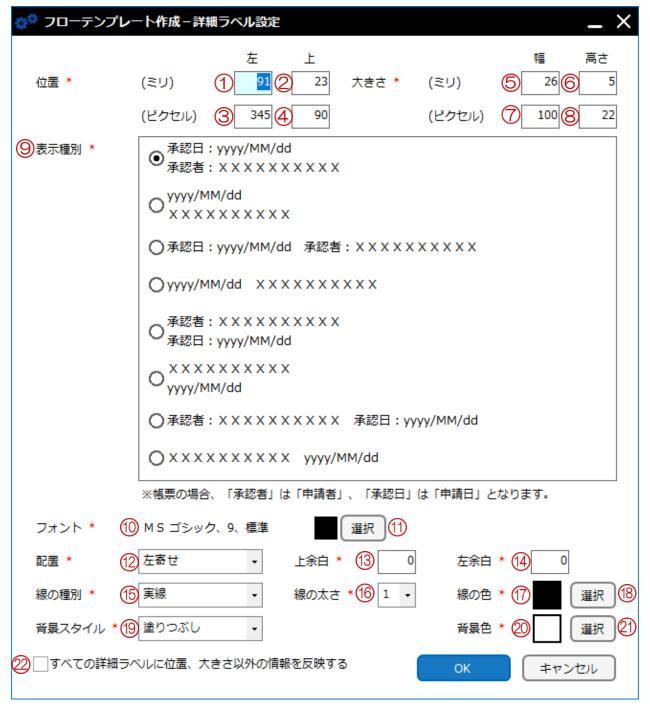


始点とする項目をクリックし、終点とする項目をクリックしてルートを決定します。

詳細ラベル設定

フローテンプレートに表示する各項目の進捗を表すラベルを設定します。役割が「帳票」・「承認」の場合のみ設定できます。

【フローテンプレート作成 - 詳細ラベル設定画面】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	位置左(ミリ)	数値	3	キャンバス内の左からの位置をミリ単位で入力します。

2	位置上(ミリ)	数値	3	キャンバス内の上からの位置をミリ単位で入力します。
3	位置左(ピクセル)	数值	4	キャンバス内の左からの位置をピクセル単位で入力します。
4	位置上(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の上からの位置をピクセル単位で入力します。
5	大きさ幅(ミリ)	数値	3	詳細レベル設定の幅をミリ単位で入力します。
6	大きさ高さ(ミリ)	数値	3	詳細レベル設定の高さをミリ単位で入力します。
7	大きさ幅(ピクセル)	数値	4	詳細レベル設定の幅をピクセル単位で入力します。
8	大きさ高さ (ピクセ ル)	数値	4	詳細レベル設定の高さをピクセル単位で入力します。
9	表示種別	-	-	詳細ラベルの表示種別を選択します。
10	フォント	-	-	詳細ラベルに設定されるフォントが表示されます。
11	フォント選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、フォント設定画面が表示されます。
12	配置	-	-	詳細ラベルの枠に対するテキストの配置を以下のリストより選択します。 ・ 左寄せ ・ 中央寄せ ・ 右寄せ
13	上余白	数值	4	枠内の上余白を入力します。
14	左余白	数値	4	枠内の左余白を入力します。
15	線の種別	-	-	詳細ラベルの枠線の種類を以下のリストより選択します。 ・実線 ・破線 ・点線 ・一点鎖線 ・二点鎖線 ・なし
16	線の太さ	-	-	詳細ラベルの枠線の太さを以下のリストより選択します。 ・1 ・2 ・3 ・4
17	線の色	_	-	詳細ラベルに設定される枠線の色が表示されます。
18	線の色選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。
19	背景スタイル	-	-	詳細ラベルの枠内の背景を以下のリストより選択します。 ・塗りつぶし ・透過 ・横線 ・縦線 ・斜線(右下がり) ・斜線(右上がり) ・クロス ・網掛け
20	背景色	-	-	詳細ラベルの枠内に設定される背景色が表示されます。
21	背景色選択	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。
22	すべての詳細ラベル に位置、大きさ以外 の情報を反映する	-	-	チェックして [OK] ボタンをクリックすると、フローテンプレートに配置されている全ての詳細ラベルに位置、大きさ以外の項目の情報が反映されます。

進捗マーク設定

フローテンプレートに表示される進捗マークの設定をします。

【フローテンプレート作成 - 進捗マーク設定画面】



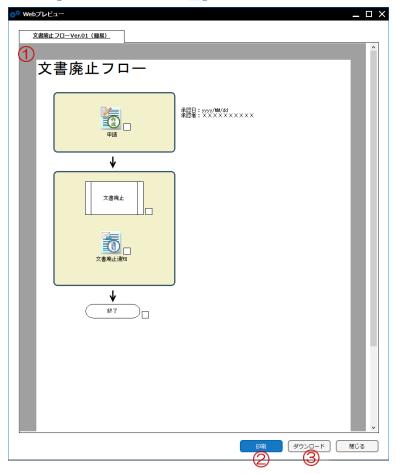
No.	項目名	型	桁数	説明
1	位置左(ミリ)	数値	3	キャンバス内の左からの位置をミリ単位で入力します。
2	位置上(ミリ)	数値	3	キャンバス内の上からの位置をミリ単位で入力します。
3	位置左(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の左からの位置をピクセル単位で入力します。
4	位置上(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の上からの位置をピクセル単位で入力します。
5	大きさ幅(ミリ)	数値	3	進捗マークの幅をミリ単位で入力します。
6	大きさ高さ(ミリ)	数値	3	進捗マークの高さをミリ単位で入力します。
7	大きさ幅(ピクセル)	数値	4	進捗マークの幅をピクセル単位で入力します。
8	大きさ高さ(ピクセ ル)	数値	4	進捗マークの高さをピクセル単位で入力します。
9	未処理状態の色	_	-	未処理の場合の進捗マークの色が表示されます。
10	色選択 (未処理状態)	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。
11	処理中状態の色	-	-	処理中の場合の進捗マークの色が表示されます。
12	色選択(処理中状態)	-	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。

13	終了状態の色	_	-	終了の場合の進捗マークの色が表示されます。
14	終了状態の色選択	_	-	[選択] ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されます。
15	全ての進捗マークに 設定した色を反映する	-	-	チェックして [OK] ボタンをクリックすると、フローテンプレートに配置されている全ての進捗マークに対して、設定した色を反映します。

Web プレビュー

Web 画面で表示されるフロー図のイメージを表示します。

【Web プレビュー画面】

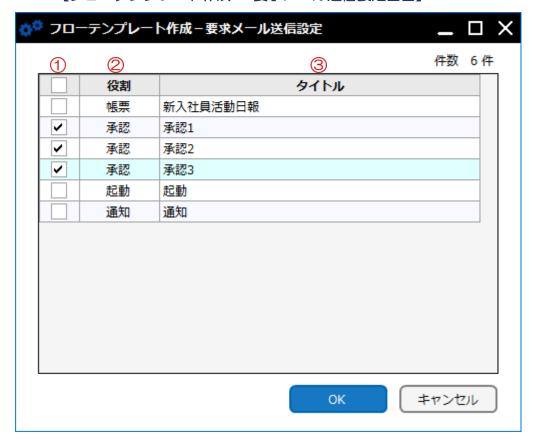


No.	項目名	説明
1	プレビュー表示	Web 画面で表示されるイメージが表示されます。
2	印刷	プレビュー表示しているフロー図を印刷します。
3	ダウンロード	プレビュー表示しているフロー図をダウンロードします。

要求メール送信設定

フローを申請した後に、次の項目に設定されている承認位置のユーザーに要求メールを送信する設定 をします。

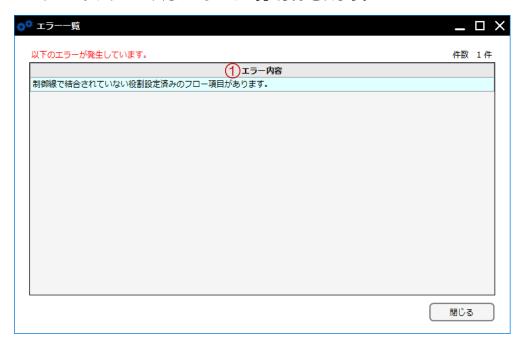
【フローテンプレート作成 - 要求メール送信設定画面】



No.	項目名	説明
1		要求メールを送信する場合は、チェックします。
2	役割	ユーザーが設定されている項目の役割が一覧で表示されます。
3	タイトル	[役割] に設定している [タイトル] が表示されます。

エラー一覧

フローテンプレート内のエラーが一覧で表示されます。



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	エラー内容	エラー内容が一覧表示されます。

代表帳票設定画面

Web で表示する代表帳票を選択します。



No.	項目名	説明
1	帳票タイトル	フローテンプレート内の帳票タイトルが表示されます。

操作履歴

フローテンプレートの操作履歴が一覧表示されます。

【操作履歴画面】



No.	項目名	説明
1	操作日時	操作が実施された日時が表示されます。
2	ユーザー名	操作を実施したユーザー名が表示されます。
3	ログ種別	操作のログ種別が表示されます。
4	理由	操作実施時に入力された理由が表示されます。

一括承認

フローテンプレートの一括承認対象可否を、帳票とその承認位置毎に確認することができます。一 括承認を可能にする場合、[フローテンプレート作成-帳票設定] - [基本設定] - [一括承認]を『可』 に設定する必要があります。

【一括承認画面】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	帳票	帳票名が表示されます。
2	承認位置	承認位置が表示されます。
3	タイトル	項目のタイトルが表示されます。
4	対象	対象の場合は「O」、非対象の場合は「X」が表示されます。
5	理由	非対象の理由が表示されます。

【帳票設定画面】



一括承認の対象外となる帳票定義・フローテンプレートの設定

一括承認の対象外となる帳票定義・フローテンプレート設定について説明します。

【帳票定義】

帳票項目	対象外となる条件	補足説明
入力枠 ドロップダウン チェックボックス 画像貼り付け	 必須項目でかつ以下の場合 ・入力者が「承認者が入力」でかつ該 当承認位置 ・入力者が「複数人が入力」でかつ該 当承認位置を含む ※入力者が「全員が入力」の場合は起 票者の時点で必ず入力されているた め承認可能。 	表示・ する ・ 入力・ 可 ・ 必須・ 必須用目・ 入力者・ 複数人が入力 ・ 承認位置 ・ 選択 1,2,3,4,5 例)承認位置 1,2,3,4,5 においては一括承認対象外となる
自動表示	表示承認位置が該当承認位置の場合。 「承認区分文字」を指定している場合、承認位置に関係なく対象外となります。	表示承認位置 * 1 (1) 承認位置 1 は一括承認対象外となる
採番	採番を利用している場合は、対象外と なります。	_
リンク	表示承認位置が「指定しない」以外を設定しており該当承認位置の場合。	表示承認位置 * 3 ・
数式	計算承認位置が「指定しない」以外を設定しており該当承認位置の場合。	同上
入力チェック (帳票)	チェック位置が「承認者」かつ該当承認位置 チェック位置が「複数箇所でチェック」かつ該当承認位置を含む	チェック位置・ 承認時にチェック メッセージ・ 飛送時にチェック フォーカス項目 接数箇所でチェック 全ての箇所でチェック (例) 承認位置 3 は一括承認対象外となる

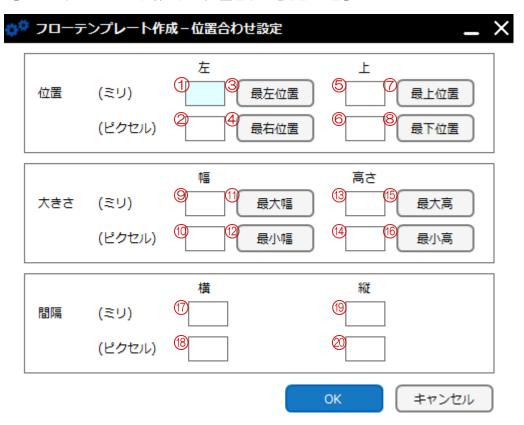
【フローテンプレート】

設定	対象外となる条件	補足説明
承認設定	添付ファイルが「必須」でかつ該当 承認位置	基本情報 代行・代理 差戻・否認 手動承認 補足情報 文書管理 承認位置 * ・ 添付ファイル * 〇 不可 ・ 必須 ・ 〇 任意 例)承認位置 2 においては一括承認対象外となる
承認設定	再認証が「あり」の場合	再認証 * ○なし ●あり 例)該当する承認位置は一括承認対象外となる

位置合わせ設定

フローテンプレートに配置する複数のオブジェクトや図形の位置を合わせます。

【フローテンプレート作成 - 位置合わせ設定 画面】



【項目の説明】

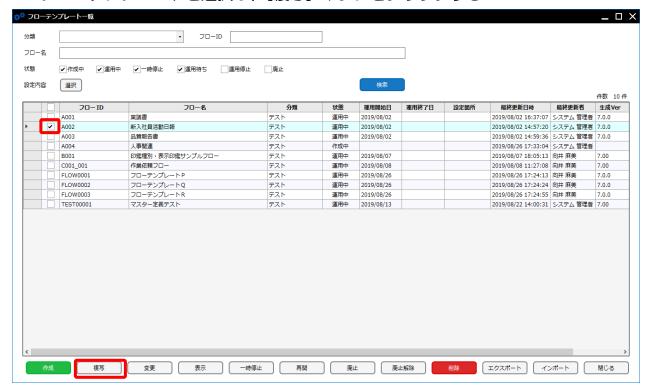
No.	項目名	型	桁数	説明
1	位置左(ミリ)	数値	3	キャンバス内の左からの位置をミリ単位で入力します。
2	位置左(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の左からの位置をピクセル単位で入力します。
3	最左位置	-	-	クリックすると、選択している項目の内の一番左の位置に設定します。
4	最右位置	-	-	クリックすると、選択している項目の内の一番右の位置に設定します。
5	位置上(ミリ)	数値	3	キャンバス内の上からの位置をミリ単位で入力します。
6	位置上(ピクセル)	数値	4	キャンバス内の上からの位置をピクセル単位で入力します。
7	最上位置	-	-	クリックすると、選択している項目の内の一番上の位置に設定します。
8	最下位置	-	-	クリックすると、選択している項目の内の一番下の位置に設定します。
9	大きさ幅(ミリ)	数値	3	項目枠の幅をミリ単位で入力します。
10	大きさ幅(ピクセル)	数値	4	項目枠の幅をピクセル単位で入力します。
11	最大幅	_	-	クリックすると、選択している項目の内の最大の幅に設定します。
12	最小幅	-	-	クリックすると、選択している項目の内の最小の幅に設定します。
13	大きさ高さ(ミリ)	数値	3	項目枠の高さをミリ単位で入力します。
14	大きさ高さ(ピクセル)	数値	4	項目枠の高さをピクセル単位で入力します。
15	最大高	-	-	クリックすると、選択している項目の内の最大の高さに設定します。
16	最小高	-	-	クリックすると、選択している項目の内の最小の高さに設定します。
17	間隔横(ミリ)	数值	3	項目間の横の間隔をミリ単位で入力します。
18	間隔横(ピクセル)	数値	4	項目間の横の間隔をピクセル単位で入力します。
19	間隔縦(ミリ)	数値	3	項目間の縦の間隔をミリ単位で入力します。
20	間隔縦(ピクセル)	数値	4	項目間の縦の間隔をピクセル単位で入力します。

▲ 注意 異なるオブジェクトを位置合わせした場合

異なるオブジェクトを選択して位置合わせで大きさを統一しても、再度、位置合わせを開い たときに、幅と高さが空白になる場合があります。

フローテンプレートの複写

1. フローテンプレートを選択し、[複写] ボタンをクリックする



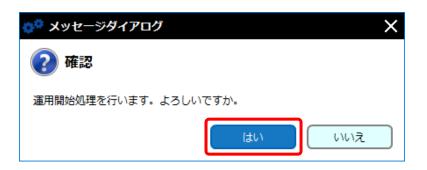
2. 内容の変更を行う

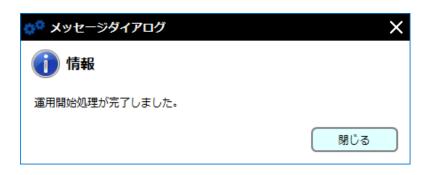


入力内容説明については、[フローテンプレートの作成]をご参照ください。

3. [運用開始] アイコンをクリックする

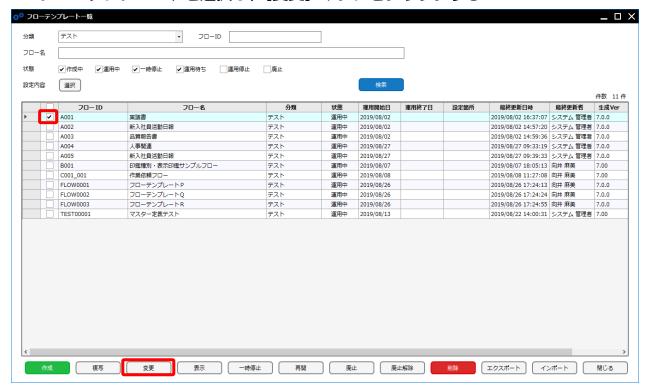




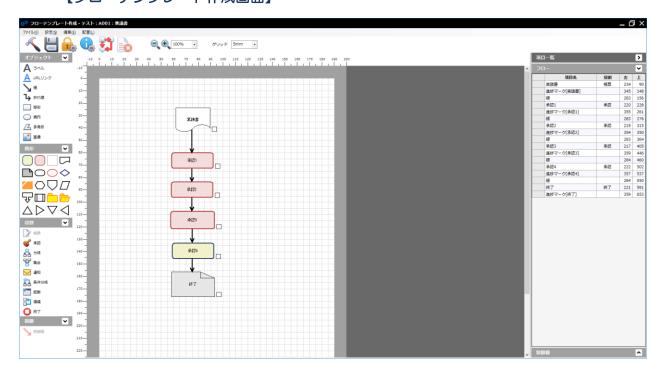


フローテンプレートの変更

1. フローテンプレートを選択し、[変更] ボタンをクリックする



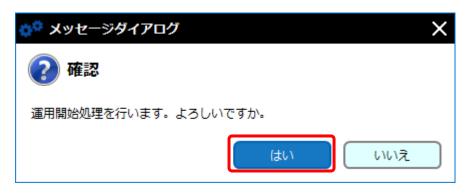
【フローテンプレート作成画面】

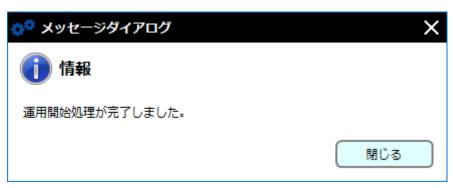


入力内容設定については [フローテンプレートの作成] をご参照ください。

2. [運用開始] アイコンをクリックする

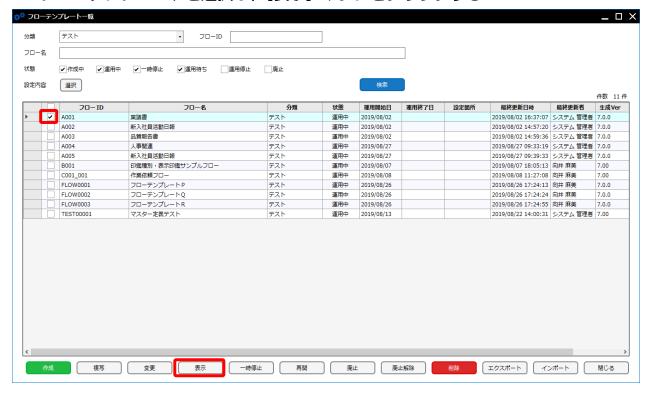




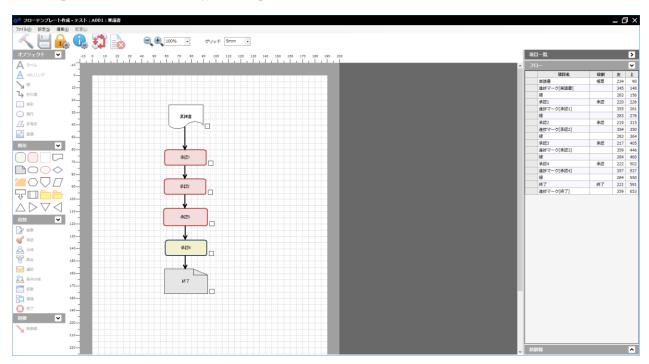


フローテンプレートの表示

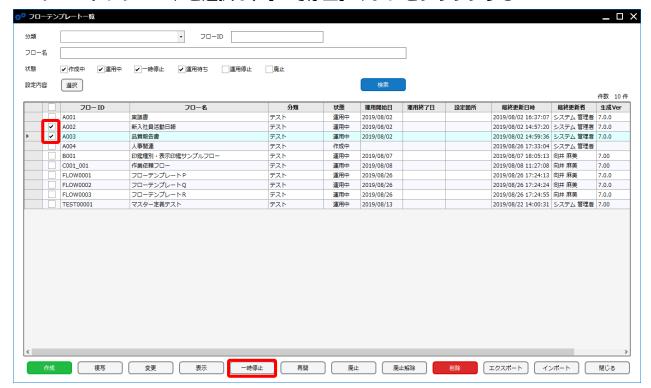
1. フローテンプレートを選択し、[表示] ボタンをクリックする

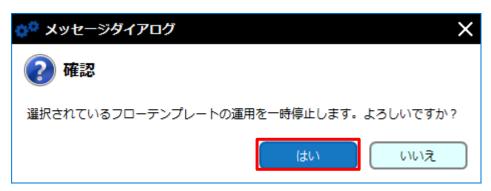


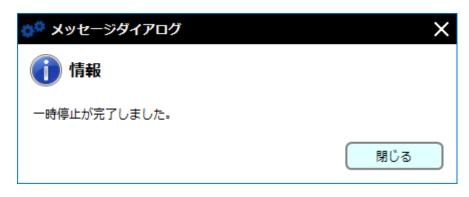
【フローテンプレート作成画面】



1. フローテンプレートを選択し、[一時停止] ボタンをクリックする

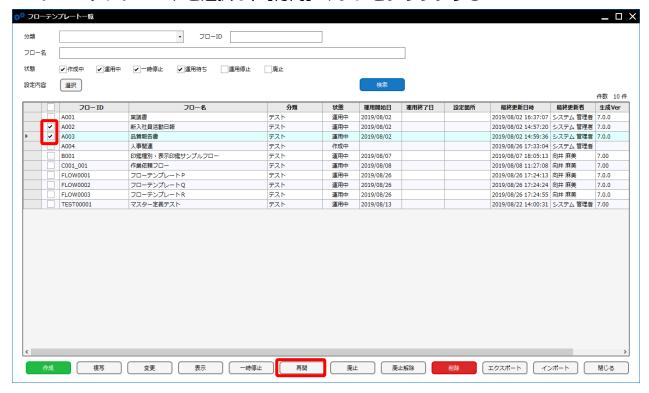


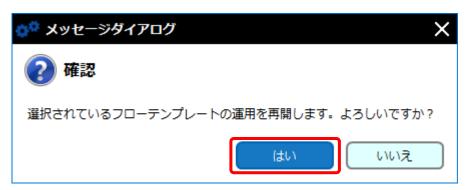


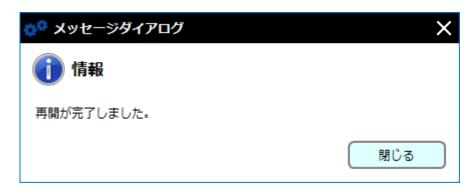


フローテンプレートの再開

1. フローテンプレートを選択し、[再開] ボタンをクリックする

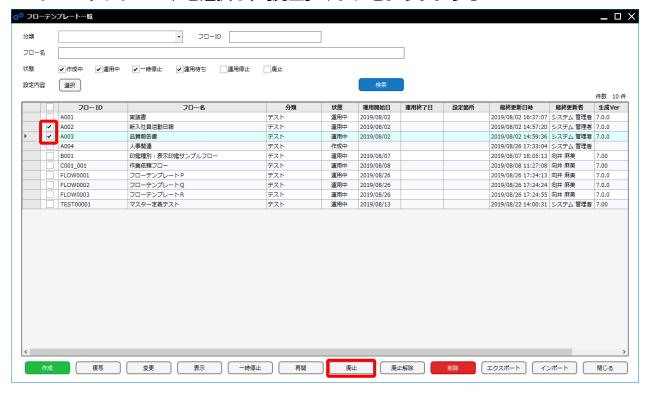




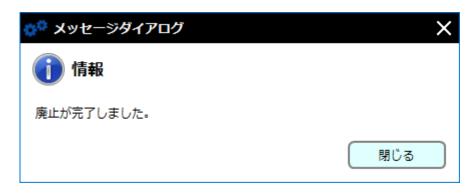


フローテンプレートの廃止

1. フローテンプレートを選択し、[廃止] ボタンをクリックする

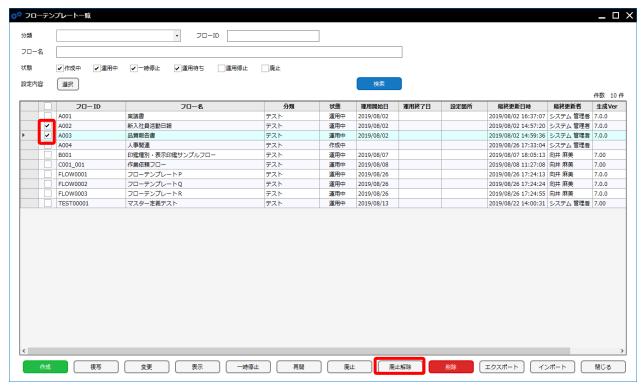




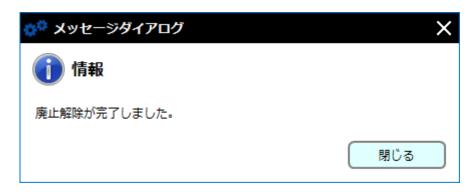


______ フローテンプレートの廃止解除

1. フローテンプレートを選択し、[廃止解除] ボタンをクリックする

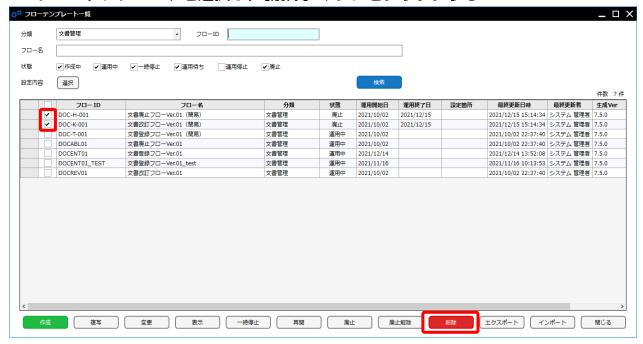


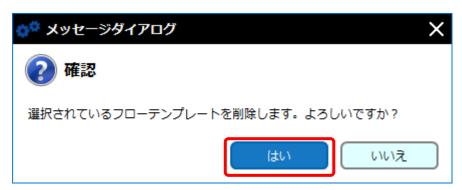


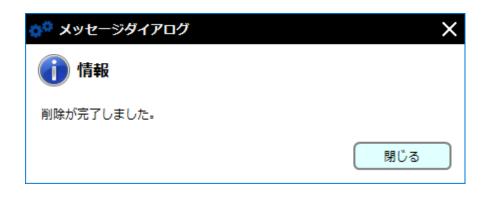


フローテンプレートの削除

1. フローテンプレートを選択し、[削除] ボタンをクリックする



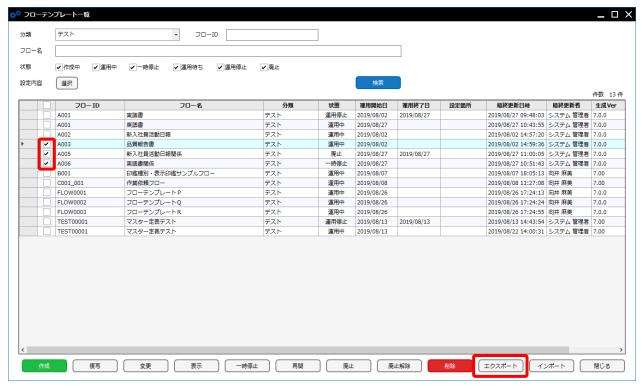


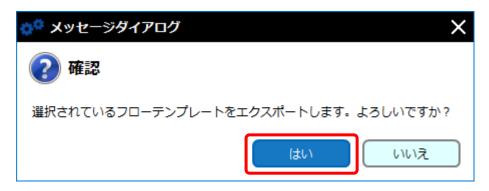


フローテンプレートのエクスポート

作成されたフローテンプレートをテスト機から本番機に移行する場合は、エクスポート・インポート の機能を利用してより簡単に定義の移行をすることができます。

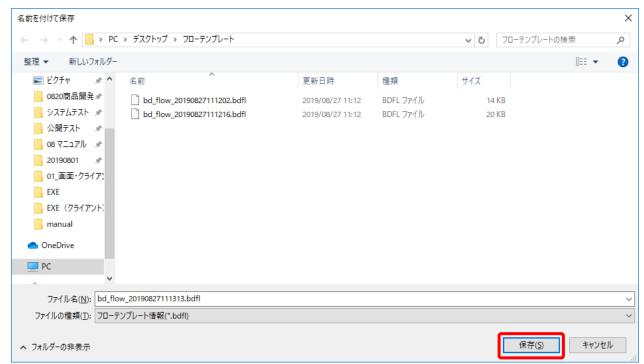
1. フローテンプレートを選択し、[エクスポート] ボタンをクリックする

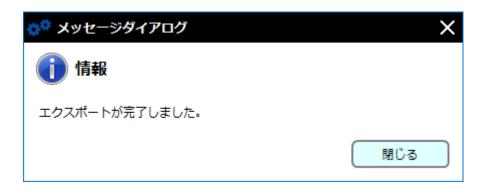




3. 任意の場所に名前を付けて保存する

ファイルの種類は、[フローテンプレート情報(*.bdfl)] として保存されます。

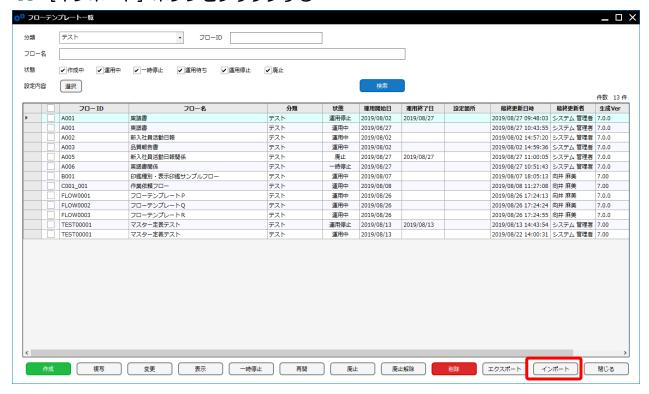




フローテンプレートのインポート

エクスポートしたフローテンプレートを取り込みます。

1. [インポート] ボタンをクリックする

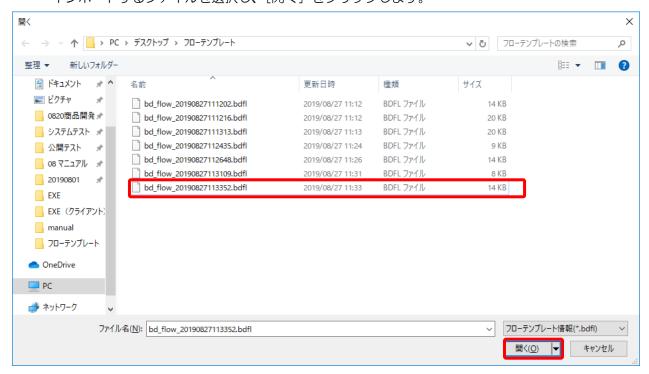


2. [選択] ボタンをクリックする

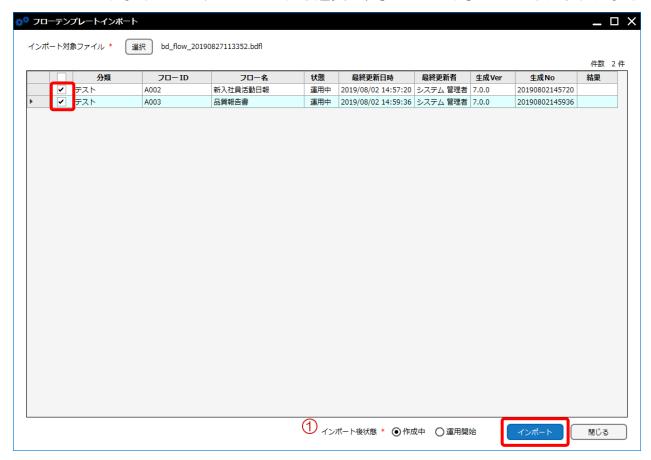


3. インポートするファイルを選択する

インポートするファイルを選択し、[開く]をクリックします。

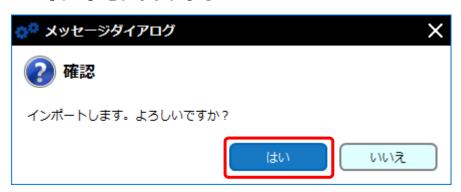


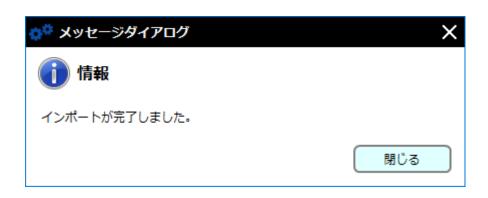
4. インポートするフローテンプレートを選択し、[インポート] ボタンをクリックする

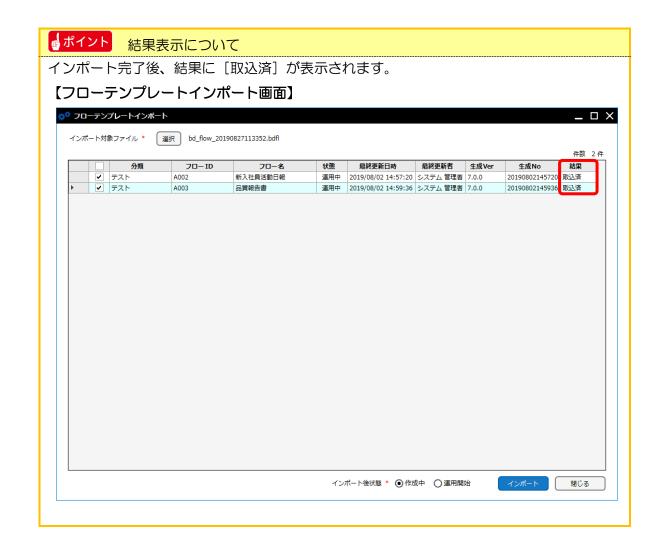


【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	インポート後状態	インポート後のフローテンプレートの状態を選択します。







書 名:業務デザイナー 機能説明書(フローテンプレート画面項目編)

発行元:株式会社ユニオンシンク 発行日:2023年9月19日

©2023 Unionthink Co., Ltd.